

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1 組～7 組	教科	国語	科目	現代文B
				単位数	3
「学び」の 目標とねらい	テキストの読解に終始せず、背後に流れる現代の思想を理解し、主体的にものを考えて解決していく姿勢を養う。				
教材	『精選 現代文 B 改訂版』(三省堂)				
副教材等	『漢字プラス語彙2040』(尚文出版) 「小論文トレーニング」(第一学習社)、『Z会 現代文キーワード』(Z会出版)				

1. 学習内容

高校現代文の集大成として、今まで身につけてきた読解法と、表現力(文章の要約、意見文)を、問題演習を通して確かなものにしていく授業です。

問題演習で高得点を取るには、本文の読解はもちろんですが、設問にきちんと向き合うことが必要です。本文がある程度読めるようになったら、設問の分析を行い、自分の理解が相手に伝わるように意識した答案作りをするようにしましょう。

授業では、多くの入試問題を解き、難関私大とセンター、どれにも対応できるような力を養います。

- ・大学入学共通テスト対策、難関私大対策に重点を置きます。
- ・クラスに応じた文章を用いて問題演習を随時行います。

2. アドバイス

- ・予習を指示された教材は、時間を計って予め問題を解きましょう。
 - ・自分で工夫して復習しやすいノートを作りましょう。
 - ・授業時は色分けしながら解説するので何色かのカラーペンがあるとよいでしょう。
 - ・要約は自分の納得いく答案がかけられるまで何度でもチャレンジしましょう。
- 一つひとつの言葉にこだわるようになると、国語力は飛躍的にアップします。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・小テスト ・朝テスト ・課題 ・ノート提出 ・授業を受ける姿勢 ・読書ノート
- その他(朝テストも成績に換算する。)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	評論・小説 問題演習	問題集 プリント 過去問	センター試験(大学入学 共通テスト)過去問・大 学入学共通テスト対策 問題 難関私大対策問題 ※教科書の文章を適宜 扱う。	・多岐にわたるジャンルの過去問や大学入学共通テスト対策問題を解く。 ・難関私大対策問題を解く。	・正しい読解方法で問題に取り組める。 ・多岐にわたるジャンルに対応できる。 ・文章全体の背景を考察できる。 ・設問にそってポイントを押さえられる。 ・指示語説明型の記述式問題の合格答案を作成できる。	☐
	読書記録				読書記録	☐
1学期期末考査	評論・小説 入試問題演習	問題集 プリント 過去問	センター試験(大学入学 共通テスト)過去問・大 学入学共通テスト対策 問題 難関私大対策問題 ※教科書の文章を適宜 扱う。	・多岐にわたるジャンルの過去問や大学入学共通テスト対策問題を解く。 ・難関私大対策問題を解く。	・正しい読解方法で問題に取り組める。 ・多岐にわたるジャンルに対応できる。 ・文章全体の背景を考察できる。 ・設問にそってポイントを押さえられる。 ・指示語説明型の記述式問題の合格答案を作成できる。	☐
	読書記録				読書記録	☐
			読書ノート	読書記録		
			読書ノート	読書記録		

夏期講習	入試対策	プリント 過去問	難関私大の問題演習。評論文を中心に苦手意識をもつ分野を扱う。			☐
時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	評論・随想・小説 問題演習 読書記録	問題集 プリント 過去問	センター試験(大学入学 共通テスト)過去問・大 学入学共通テスト対策 問題 難関私大対策問題 ※教科書の文章を適宜 扱う。	・多岐にわたるジャンルの過去問や大学入学共通テスト対策問題を解く。 ・難関私大対策問題を解く。	・多岐にわたるジャンルに対応できる。	☐
					・文章全体の背景を考察できる。	☐
					・設問にそってポイントを押さえられる。	☐
					・理由説明型の記述式問題の合格答案を作成できる。	☐
					・論理構造を把握して正解へ導くための読み方ができる。	☐
			読書ノート	読書記録	読書記録	☐
学年末考査	評論・随想・小説 問題演習 読書記録	問題集 プリント 過去問	センター試験過去問 センター試験対策問題 難関私大過去問題	・多岐にわたるジャンルの過去問や対策問題を解く。 ・難関私大過去問題を解く。	・設問ごとに時間配分ができる	☐
					・多岐にわたるジャンルに対応できる。	☐
					・設問にそってポイントを押さえられる。	☐
					・要約型の記述式問題の合格答案を作成できる。	☐
					・論理構造を把握して正解へ導くための読み方ができる。	☐
			読書ノート	読書記録	読書記録	☐

冬期講習	入試対策	プリント 過去問	難関私大の問題演習。評論文を中心に苦手意識をもつ分野を扱う。	☐
------	------	-------------	--------------------------------	--------------------------

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
3学期	評論・随想・小説 問題演習	問題集 プリント 過去問	センター試験(大学入学 共通テスト)過去問・大 学入学共通テスト対策 問題 難関私大対策問題	・多岐にわたるジャンルの過去問や大学入学共通テスト対策問題を解く。 ・難関私大対策問題を解く。	・設問ごとに時間配分ができる ・記述式問題の合格答案を作成できる。 ・論理構造を把握して正解へ導くための読み方ができる。	☐ ☐ ☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 文系クラス	教科	国語	科目	古典B
				単位数	3
「学び」の 目標とねらい	受験、社会人生活、あるいは生涯において生かせる古典読解力を身につける。 学んだことを活用し、共通テストや大学入試問題が解ける。				
教材	『高等学校 古典B』（第一学習社）				
副教材等	『みるみる覚える古文単語』（いいずな書店）※昨年度より継続使用。				

1. 学習内容

- ・教科書に掲載されている王道の作品の読解、文法・単語・古典常識の確認・復習。
- ・模試過去問、入試過去問等を使用した問題演習を適宜行う。

2. アドバイス

- ・定期考査の対策が受験の対策となるよう、日々の学習を大切にすること。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査
平常点（小テスト・ノート等の課題・授業態度）

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるよう にすること)	確認欄
1学期中間考査	物語	古文	「大鏡」 単語帳から10コ 入試問題	重要単語 文法 古典常識	古文 ・単語、文法、古典常識の知識を総合的に活用しながら読解する。	☐
1学期期末考査	物語	古文	「大和物語」 「源氏物語」 単語帳から10コ 入試問題	重要単語 文法 古典常識	古文 ・単語、文法、古典常識の知識を総合的に活用しながら読解する。	☐
2学期中間考査	随筆	古文	「枕草子」 「徒然草」 単語帳から10コ 入試問題	重要単語 文法 古典常識	古文 ・単語、文法、古典常識の知識を総合的に活用しながら読解する。	☐
2学期期末考査	入試対策	過去問	「徒然草」 大学入試過去問 単語帳から10コ 入試問題	重要単語 文法 古典常識	古文 ・単語、文法、古典常識の知識を総合的に活用しながら読解する。	☐
3学期	入試対策	プリント	大学入試過去問 入試問題	入試問題演習	古文 ・単語、文法、古典常識の知識を総合的に活用しながら読解する。	☐

2021年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 理系クラス	教科	国語	科目	古典B
				単位数	2
「学び」の 目標とねらい	受験、社会人生活、あるいは生涯において生かせる古典読解力を身につける。 学んだことを活用し、共通テストや大学入試問題が解ける。				
教材	『高等学校 古典B』（第一学習社）				
副教材等	『みるみる覚える古文単語』（いっずな書店）※昨年度より継続使用。				

1. 学習内容

- ・教科書に掲載されている王道の作品の読解、文法・単語・古典常識の確認・復習。
- ・模試過去問、入試過去問等を使用した問題演習を適宜行う。

2. アドバイス

- ・定期考査の対策が受験の対策となるよう、日々の学習を大切にすること。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査
平常点（小テスト・ノート等の課題・授業態度）

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるよう にすること)	確認欄
1 学期中間 考査	物語	古文	「大鏡」 単語帳から10コ 入試問題	重要単語 文法 古典常識	古文 ・単語、文法、古典常識の知 識を総合的に活用しながら読 解する。	☐
1 学期期末 考査	物語	古文	「大和物語」 「源氏物語」 単語帳から10コ 入試問題	重要単語 文法 古典常識	古文 ・単語、文法、古典常識の知 識を総合的に活用しながら読 解する。	☐
2 学期中間 考査	随筆	古文	「枕草子」 「徒然草」 単語帳から10コ 入試問題	重要単語 文法 古典常識	古文 ・単語、文法、古典常識の知 識を総合的に活用しながら読 解する。	☐
2 学期期末 考査	随筆・入 試	過去問	「徒然草」 大学入試過去問 単語帳から10コ 入試問題	重要単語 文法 古典常識	古文 ・単語、文法、古典常識の知 識を総合的に活用しながら読 解する。	☐
3 学期	入 試 対 策	プリント	大学入試過去問 入試問題	入試問題演習	古文 ・単語、文法、古典常識の知 識を総合的に活用しながら読 解する。	☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 文系クラス	教科	国語	科目	国語表現(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	大学入試問題演習と表現学習、古典の基礎固めを通じて、高度な読解力、記述力、表現力を養成する。				
教材	教科書「国語表現」(第一学習社)				
副教材等	「共通テスト対策 実力養成 重要問題演習 現代文」(Learn-S) 「ステップアップノート10 漢文句形ドリルと演習」(河合塾) 「ステップアップノート30 古典文法トレーニング」(河合塾) ※ 教員が準備したプリントも適宜使用する。				

1. 学習内容

- ・ 進学に向けての問題演習(現代文、古典)を通じて、さまざまな表現の理解と高度な読解力の獲得に向けて学習する。その際、教科書も用いてさまざまな表現の理解を目指すとともに、記述力の養成につなげる。
- ・ 古典分野はテキストを用いて文法と句法の理解を深め、基礎固めから応用へとつなげる学習にも力を入れる。

2. アドバイス

- ・ 現代文分野は新形式の問題に慣れて自分に合った解き方を身につけ、記述力と表現力の向上のために書くことも重視する。
- ・ 古典分野のテキストの内容で基礎事項を確認するとともに、積極的に課題や問題演習に取り組む。
- ・ 問題演習で取り組んだ問題が、形を変えて定期考査で出題されることもある。
- ・ 文転生徒は古典分野の2冊の問題集が必要なので、授業担当教員を通して購入し、授業で扱わない前半の問題は各自で取り組むことになる。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査、クラッシーなどへの提出物

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査			表現の基礎(読解力、記述力) 古典「文法と句形」	・共通テスト対策問題演習 ・古文文法問題演習 ・漢文句形問題演習 ・古典長文読解問題演習	・正しい文章表現を身につける。 ・評論文や小説文、古典の読解力と記述力を身につける。 ・時間内で解く訓練をする。	☐ ☐ ☐
1学期期末考査			表現の探求(読解力、記述力、表現力) 古典「文法と句形」	・共通テスト対策問題演習 ・古文文法問題演習 ・漢文句形問題演習 ・古典長文読解問題演習 ・小論文作成(1回)	・文章を書くとはどういうことか知る。 ・評論文や小説文、古典の読解力と記述力、表現力を身につける。 ・時間内で解く訓練をする。 ・正しい文章表現を身につける。	☐ ☐ ☐ ☐
夏休み						
2学期中間考査			表現の探求(読解力、記述力、表現力) 古典「文法と句形」	・共通テスト対策演習 ・大学入試過去問演習 ・古文文法問題演習 ・漢文句形問題演習 ・古典長文読解問題演習	・評論文や小説文、古典の読解力と記述力、表現力を身につける。 ・時間内で解く訓練をする。 ・正しい文章表現を身につける。	☐ ☐ ☐
2学期期末考査			表現の探求(読解力、記述力、表現力) 古典「文法と句形」	・共通テスト対策演習 ・大学入試過去問演習 ・古文文法問題演習 ・漢文句形問題演習 ・古典長文読解問題演習	・評論文や小説文、古典の読解力と記述力、表現力を身につける。 ・時間内で解く訓練をする。 ・正しい文章表現を身につける。	☐ ☐ ☐
冬休み						
3学期			表現の探求(読解力、記述力、表現力) 古典「文法と句形」	・共通テスト対策演習 ・大学入試過去問演習 ・古文文法問題演習 ・漢文句形問題演習 ・古典長文読解問題演習	・評論文や小説文、古典の読解力と記述力、表現力を身につける。 ・時間内で解く訓練をする。 ・正しい文章表現を身につける。	☐ ☐ ☐

令和3年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～5 組	教科	地理歴史	科目	世界史演習(選択)
				単位数	6
「学び」の 目的とねらい	個々の表層的な歴史的事実のみではなく、その奥にある歴史の潮流(背後にあるもの)を把握・理解できるようになる。				
教材	『詳説世界史B』 山川出版社				
副教材等	【必携】『最新世界史図説タペストリー(十六訂版)』帝国書院 『世界史 10 問テスト』山川出版社				
	【あると便利なもの】 『世界史B用語集』 山川出版社 ※ プリント授業ですので、プリントを保管するファイルを用意しておきましょう。 ※ 別途参考書を指定する場合があります。				

1. 学習内容

近代イギリス史、産業革命(1700年代後半)以降の近現代地中海・欧米史、そして東洋史・アフリカ史について学習します。はじめのうちは欧米史2時間・東洋史4時間、途中より欧米史4時間・東洋史2時間になります。

授業の最初に小テストを行い、知識の定着を図ります。

授業に遅れがある場合には、夏期講習・冬期講習等で補います。

2. アドバイス

入試問題においては、一つの大問の中に、異なる地域、異なる時代が含まれることが一般的です。ですので、通史を終えないと、どの問題にもほとんど対応できません。どれだけ早く自分で通史を終えられるかが、可否を分けてと考えてください。遅くとも夏休み中には終え、2学期以降は、授業がすでに自分で学習した内容の復習となるようにしてください。

自己学習では、まずは教科書や『ナビゲーター世界史』に複数回目を通し、大きな枠組みを把握することに重点をおいてください。後に細かい知識を入れるための整理棚を作っていくイメージです。授業を受けることでその整理棚の中身をしっかりと埋めていき、授業後に問題集に取り組むことで、棚から解答を引き出す力を磨いていく、これが世界史の受験勉強です。

問題集は好きなものを選択してください。選ぶ基準としては、解説が丁寧で分かりやすいかどうかです。個人的には、GMARCH以上を受験する場合は『世界史B標準問題精講』がいいと思っています。また、難関私大の一部学部や国公立大2次試験においては論述問題が出題されます。これらの学校の受験者は、センター対策・私大対策を終えたら、論述対策にも臨んでください。個人的には『段階式世界史論述のトレーニング』、『テーマ別東大世界史論述問題集』あたりかなと思います。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査

平常点(授業態度・小テスト)

4. 學習指導計畫

時期	テーマ	頁 教材	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄	
1学期中間考査	近世ヨーロッパ史	241-244	産業革命	産業革命の背景と波及 資本主義社会	資本主義社会の本質とは 技術革新	☐	
		245-248	アメリカ独立革命	イギリスの植民地政策と 独立革命	市民革命とは何か 革命に対する各国の思惑	☐	
		248-252	フランス革命	革命の始まり	革命中の主導勢力の変遷	☐	
		252-255	ナポレオン＝ボナパルト	ナポレオン時代	ナポレオンの果たした役割	☐	
	前近代アジア史		前近代中国史	中国文明と殷・周 秦・漢の統一 魏晉南北朝 隋・唐帝国 唐の社会文化と東アジア文化圏 宋と遼・金 内陸アジア世界の展開 モンゴル帝国と元 明の成立と発展 清の繁栄と東アジア世界の一体化 明・清の文化とイエズス会士の活動	諸子百家の特色 前漢武帝の政策 国家名と主な事象 文化圏の形成と発展 財政国家と征服国家特色 時代・民族名の確認 各地征服の順序と事象 永楽帝による統治の特色 康熙帝・雍正帝・乾隆帝期の主な事象 庶民文化の発達 典礼問題	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	
			前近代朝鮮史	前近代朝鮮史概要	王朝名と主な事象	☐	
			前近代インド史	前近代インド史概要	王朝名と主な事象	☐	
		19世紀史と帝国主義	256-263	ウィーン体制の成立と動揺	ウィーン会議 七月革命と二月革命	正統主義と勢力均衡の理念 フランスと周辺国の関連性	☐ ☐
			259-260	イギリスの栄光	19世紀の自由主義改革と2大政党政治	議会制民主主義の特徴	☐
			264-265				
			265-269	イタリア・フランス・ドイツ	リソルジメント ドイツの統一	イタリアとドイツの国家特性 ビスマルク体制の本質	☐ ☐
			273-279	アメリカ合衆国の発展	アメリカ合衆国の発展 南北戦争とその後	連邦主義、集権主義を軸とした アメリカ国内の対立構造	☐
			278-282	19世紀の欧米文化	文芸・人文・社会・自然	古典主義～自然主義の思潮	☐
			308-312	帝国主義	資本主義の変化と帝国主義	独占資本主義の定義と特質 帝国主義の特質	☐ ☐
			314-315				
			260-261	社会主義	社会主義の成立と発展	空想的社会主義から国際社会主義に至るまでの流れ	☐
			271		各国の社会主義運動		

時期	テーマ	頁 教材	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
2学期 中間考査	第1次世界大戦、戦間期	310-312	第1次ロシア革命	ロシアの社会主義と第1次ロシア革命	第1次ロシア革命とのちのロシア革命のつながり	☐
		313-314				
		320-321	列強の二極分化と第1次世界大戦	列強の二極分化とバルカン問題	帝国主義諸国同士の対立とグループ化、その帰着点としての第1次世界大戦	☐
		331-336		第1次世界大戦		☐
		338-341	ヴェルサイユ体制	パリ講和条約とヴェルサイユ体制	ヴェルサイユ体制の理念と現実	☐
		336-338	ロシア革命とソ連の成立	ロシア革命の発生	「ソヴィエト」とは何か	☐
				ボリシェヴィキ独裁	社会主義国家の様子	☐
		340-341	ワシントン体制・東欧	ワシントン体制、東欧	第一次世界大戦後の太平洋・東欧の特徴	☐
		344-345		「永遠の繁栄」と世界恐慌	世界恐慌発生メカニズム	☐
		341-346	戦間期の各国	戦間期の英仏	ニューディールの内容	☐
					ブロック経済	☐
		343-344	ファシズム諸国の勃興	イタリア・ファシズム	ファシズムの概念	☐
		360-363		ナチス・ドイツの成立	ナチス・ドイツの膨張政策の流れ	☐
				スペイン内戦		☐
	近現代アジア史		近現代東アジア史	清朝の開国と近代化運動	アヘン戦争・アロー戦争	☐
				日本・朝鮮の開国と日清戦争	明治維新と洋務運動の違い	☐
				変法運動と日露戦争	清の近代化の試みと挫折	☐
				韓国併合と辛亥革命	革命発生の要因と流れ	☐
				中国の国民革命	国民党・共産党の動き	☐
				日本の中国侵略と抗日	満州事変・日中戦争の流れ	☐
				民族統一戦線		☐
				現代の日本と朝鮮半島	韓国と北朝鮮の特色	☐
				中華人民共和国と中華民国	社会主義建設→調整政策→文化大革命→社会主義市場経済	☐
			近現代インド史	近現代インド史概要	国民会議派の動き	☐
			近世～現代イスラーム世界	ティムール・サファヴィー	3国家の特色	☐
				オスマン帝国		☐
				オスマン帝国の発展	歴代スルタンとおもな業績	☐
				西アジア近現代史	欧米の植民地化と自立	☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
2学期期末考査	第2次世界大戦、戦後現代史、入試対策	363-370	第二次世界大戦	第二次世界大戦の始まりと終結	第二次世界大戦の序盤・中盤・終盤の流れ	☐
		371-373	第二次世界大戦後の平和構想	国際連合 戦後の国際秩序	国際連盟と国際連合の相違 ブレトン=ウッズ体制の特色	☐ ☐
		374-390	冷戦	東西冷戦の始まり 平和運動と第三勢力 雪どけとキューバ危機	互いの行為に対する作用の応酬として捉えた冷戦の流れ 市民及び第三勢力が果たした役割と雪どけとの関係性	☐ ☐ ☐
			ベトナム戦争	インドシナ戦争 ベトナム戦争とその影響	冷戦構造とベトナムとの関係 ベトナム戦争の全地球規模での意味	☐ ☐
			ペレストロイカと東欧社会主義圏の解体	ペレストロイカとソ連の崩壊 東欧革命	ソ連が崩壊した理由 旧ユーゴ内戦の流れ	☐ ☐
			現代西欧史	冷戦時代・多極化時代・現在の西欧	戦後復興から、アメリカからの自立、ヨーロッパ統合までの流れ	☐
			センター試験対策演習			
		周辺地域史	周辺地域史 (古代～現代)	東南アジア史	王朝名・民族名・時代・地域	☐
				アフリカ史	王朝名・民族名・時代・地域	☐
				儒教史	孔子→官学→訓詁学→朱子学→陽明学→考証学→公羊学	☐
				中国文化史	おもな人物と業績	☐
3学期	入試対策		センター試験対策 二次・私大対策			

令和3年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～5 組	教科	地理歴史	科目	日本史演習（選択）
				単位数	6
「学び」の 目的とねらい	歴史的事象を時代背景、政治状況、対外関係等を踏まえながら考えていき、 思考を深めていく。				
教材	詳説日本史 B（山川出版社）				
副教材等	【必携】新詳日本史（浜島書店） 詳禄新日本史史料集成（第一学習社） 詳説日本史10分間テスト（山川出版社）				
	【あると便利なもの】日本史 B 用語集（山川出版社） 授業から入試まで使える！日本史用語集（旺文社）				

1. 学習内容

高校2年次の「日本史」の学習内容(原始古代から中世)が定着していることを前提に、江戸時代(近世史)から近現代史までを学習していきます。政治史のみならず、文化史・社会史・経済史・外交史についても深く学習し、大学入試を意識しながら授業を展開していきます。また、授業と平行しながら入試問題演習も実施していきます。

日本史を学習する上で大切なことは受験のためだけではなく、歴史的事象がなぜ起きたのかという点について時代背景、政治状況、対外関係等を踏まえながら考えていき、思考を深めていくことです。知識をただ暗記するだけでなく、自分の頭で“考えていく”ことで理解を深め、点と点の知識を線でつなぎ、線と線の知識を面で捉え、立体的に日本史を学習していきましょう。そして、時代背景などの様々な情報から、日本が歩んできた歴史を学んでいきましょう。

2. アドバイス

授業後に復習を徹底し、学習内容の定着をはかりましょう。学習した用語は、用語集等を活用し、その意味を確認していきましょう。『10分間テスト』や一度解いた定期テストの問題を何度も繰り返し解き直しましょう。授業での学習内容を自分でも繰り返すことができるようになると完璧です。さまざまな情報(時代背景・政策・対外関係など)を頭に入れて“思考”していくことが、学習効果をあげるのに必要なことです。

【予習】教科書や授業プリントを活用し、授業前に前回の授業内容を確認する。

【授業】自分の頭で“思考”しながら、授業を受ける。授業後に心地よい頭の疲労があれば合格。

【復習】必ず、その日のうちに復習をすること。授業プリント・教科書の音読→用語集の確認→10分間テスト・定期テストの解き直しで知識の定着→問題演習で完璧！

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期テスト・小テスト・ノート(10分間テスト学習ノートを定期的に提出してもらいます)・平常点

4. 學習指導計畫

[illegible]

1 学 期 期 末 考 査	近代 国家の 成立	260-276	明治維新と富国強兵	戊辰戦争と新政府の発足 廃藩置県、地租改正 殖産興業 明治初期の対外関係 新政府への反抗	新政府発足の経過 明治政府の中央集権化政策 富国強兵、殖産興業 対欧米外交と対アジア外交 民権議院設立建白書、士族の 反乱、地租改正反対一揆 自由民権運動と政府の対応 デフレ政策 大日本帝国憲法発布までの経 過、内容 民党と吏党の対立とその背景 条約改正交渉の経過、各担当 者の内容	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
		276-291	立憲国家の成立と日清 戦争	自由民権運動 松方財政 憲法の制定 初期議会 条約改正 日清戦争と三国干渉	立憲政友会の成立 中国分割と日英同盟 日露戦争 日露戦争後の国際関係 桂園時代	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
		291-299	日露戦争と国際関係	立憲政友会の成立 中国分割と日英同盟 日露戦争 日露戦争後の国際関係 桂園時代	日清戦争の原因と結果 日清戦争後の政局 列強と中国、日本の動き 日露戦争の経過と結果 日本の朝鮮進出、韓国併合 日露戦争後の政局	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
		299-308	近代産業の発展	産業革命 社会運動の発生	紡績業・製糸業・鉄道の発達 賃上げ要求、足尾銅山鉱毒事 件、治安警察法、工場法	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
		308-318	近代文化の発達	明治の文化	思想、信教、ジャーナリズム 文学、芸術、生活様式	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
	二 つ の 世 界 大 戦 と ア ジ ア	318-325	第一次世界大戦と日本	大正政変 第一次世界大戦 大戦景気 政党内閣の成立	第一次護憲運動 日本の中国進出 第一次世界大戦の影響 原敬内閣の成立と政策	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

2 学期 中間 考 査	二つの世界大戦とアジア	325-333	ワシントン体制	パリ講和会議 ワシントン会議と協調外交 社会運動の勃興と社会運動 護憲三派内閣の成立	ヴェルサイユ条約 四カ国条約、九カ国条約、海軍軍縮条約 デモクラシーと日本 日ソ基本条約、普通選挙法、治安維持法、新聞や雑誌、ラジオ放送	☐ ☐ ☐ ☐	
		333-338	市民生活の変容と大衆文化	大衆文化の誕生		☐	
		339-345	恐慌の時代	戦後恐慌から金融恐慌 社会主義運動の高まりと積極外交への転換 金解禁と世界恐慌 協調外交の挫折	金融恐慌 山東出兵、満州某重大事件 金解禁 統帥権の干犯	☐ ☐ ☐ ☐	
		345-352	軍部の台頭	満州事変 政党内閣の崩壊と国際連盟の脱退 二・二六事件	満州国建国 五・一五事件、リットン調査団 二・二六事件	☐ ☐ ☐	
		352-368	第二次世界大戦	三国防共協定 日中戦争 第二次世界大戦の勃発 新体制と三国同盟 太平洋戦争の始まり 戦局の展開 敗戦	広田弘毅内閣 東亜新秩序 大東亜共栄圏 日米交渉 ミッドウェー海戦 原爆投下、ポツダム宣言	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	
		369-379	占領と改革	戦後世界秩序の形成 初期の占領政策 民主化政策 政党政治の復活 日本国憲法の制定	国際連合 GHQ による占領 五大改革指令 政党の復活 日本国憲法	☐ ☐ ☐ ☐ ☐	
		占領下の日本					

2 学期 期末 考查	占領下の日本	379-385	冷戦の開始と講和	冷戦体制の形成と東アジア 占領政策の転換 朝鮮戦争と日本 講和と安保条約 独立回復後の国内再編	冷戦構造 経済安定九原則 国内経済への影響 サンフランシスコ平和条約 講和条約後の日本	☐
	高度成長の時代	386-392	55年体制	55年体制の成立 安保条約の改定 保守政権の安定	自由民主党の結成と鳩山内閣 岸信介内閣 池田勇人内閣、佐藤栄作内閣	☐
		392-401	経済復興から高度成長へ	朝鮮特需と経済復興 高度経済成長 大衆消費社会の誕生 高度成長のひずみ	特需景気、神武景気 岩戸景気、いざなぎ景気 オリンピック東京大会 四大公害訴訟	☐
	激動する世界と日本	402-409	経済大国への道	ドル危機と石油危機 高度経済成長の終焉 経済大国の実現 バブル経済と市民生活	アメリカ、ニクソン政権 田中角栄内閣 減量経営、貿易摩擦 バブル経済と市民生活	☐
		409-415	冷戦の終結と日本社会の動揺	冷戦から内戦へ 55年体制の崩壊 平成不況下の日本経済	冷戦の終結、湾岸戦争 細川護熙内閣 複合不況	☐
入試問題演習を通して、原始古代から近現代までの総復習を行う。						
3 学期	入 試 対 策		入試直前、共通テスト対策、入試問題演習、日本史総確認			

令和3年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～5 組	教科	地理歴史	科目	地理演習（選 択）
				単位数	6
「学び」の 目的とねらい	現代世界の諸地域について、成因や背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培う。				
教材	『新詳地理B』 帝国書院				
副教材等	【必携】『新詳高等地図』 帝国書院 【必携】『新編 地理資料 2020』 とうほう 【あると便利なもの】 『地理用語集』山川出版社 『データ・ブック・オブ・ザ・ワールド 2021 年度版』二宮書店				

1. 学習内容

地理は社会を空間的視点で見る教科です。大きく系統地理と地誌(特定の地域を全体的に把握すること)に分類されます。さらに系統地理は自然分野と人文分野に分類することができます。内容が多岐にわたっていますが、地表で起きている現象に着目する点では共通しています。

3 年次では、1 学期中間考査までに人文分野(人口・都市・民族問題等)を学習し、それ以降は地誌を中心として2 年間の総復習を行っていきます。

授業は基本的にプリント主体で、パワーポイントで行います。

2. アドバイス

※地理ができるようになるポイント

①社会科(地理)は単なる暗記教科だと考えている者がいます。そのような考えは間違っています。地名や用語、現象を暗記することも大事ですが、それらには必ず論理的な裏づけがあることを忘れないでください。ですから、授業の際には「なぜ？」という発想を常に持ち取り組んでください。

②授業では多くの地名が出てきます。また新聞やテレビでも世界の様々な地域の情報が伝えられます。それらについて位置がわからなかったら必ず地図帳で位置を確認する習慣をつけましょう。地名だけわかっていても位置がわからなければ話になりません。なお、テスト前には白地図を配布しますので有効に使用してください。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査
小テスト

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
----	-----	-----	-----	------	-------------------------------	-----

1 学期中間考査	人口・村落・都市	159—218	世界の人口	・人口分布、構成	○主要各国の人口の分布や構成について理解する。	☐
			人口問題	・人口問題	○人口問題をさまざまな側面から捉えることができる。	☐
			村落と都市	・村落の発達 ・村落の形態、機能 ・都市の立地、構造 ・都市の機能、生活	○村落の立地条件について理解する。	☐
			都市・居住問題	・都市問題 ・都市計画 ・入試問題演習	○村落の発達や形態、機能について理解する。 ○都市の立地条件や機能について理解し、それぞれ代表的な都市を知る。 ○都市が抱えている問題をさまざまな側面から捉えることができる。	☐
			生活文化	・生活文化の地域的差異 (衣食住)	○各国で行われている都市計画の内容について理解する。	☐
			民族と宗教	・世界の民族・言語・宗教		
			現代世界の国家	・国家と領域 ・国境 ・国家の種類	○地域の文化について、さまざまな側面から理解する。 ○主要な宗教の特色を理解し、宗教と生活との関わりについて理解する。	☐
			民族・領土問題	・世界の民族・領土問題 ・入試問題演習	○国家の領域や種類について理解する。 ○さまざまな種類の国境について理解する。 ○世界の民族・領土問題について、背景をふまえ過去の紛争や現状について理解する。	☐
						☐
						☐

1 学期 期末 考查		228—265	東アジア地誌 東南アジア地誌 南アジア地誌 西アジア地誌 中央アジア地誌	地誌とは特定の地域を全体的に把握することです。地形・気候・農牧業・水産業・林業・鉱工業・人口・民族・交通・村落・都市などの項目を地域ごとに見ていきます。また、各地域の学習を行うたびに入試問題演習を行い、センター入試や私立大学入試に対応する力を養います。	○それぞれの事がらを地域ごとにまとめることができるようにする。	☐
時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
2 学期 中間 考查	現代世界の諸地域	266—288	アフリカ地誌 ヨーロッパ地誌 ロシア地誌	地誌とは特定の地域を全体的に把握することです。地形・気候・農牧業・水産業・林業・鉱工業・人口・民族・交通・村落・都市などの項目を地域ごとに見ていきます。また、各地域の学習を行うたびに入試問題演習を行い、センター入試や私立大学入試に対応する力を養います。	○それぞれの事がらを地域ごとにまとめることができるようにする。	☐
2 学期 期末 考查		289—317	アングロアメリカ地誌 ラテンアメリカ地誌 オセアニア地誌	地誌とは特定の地域を全体的に把握することです。地形・気候・農牧業・水産業・林業・鉱工業・人口・民族・交通・村落・都市などの項目を地域ごとに見ていきます。また、各地域の学習を行うたびに入試問題演習を行い、センター入試や私立大学入試に対応する力を養います。	○それぞれの事がらを地域ごとにまとめることができるようにする。	☐
3 学期	入試対策		センター対策演習 私大対策演習	入試問題演習を行い、センター入試や私立大学入試に対応する力を養います。		☐

令和3年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年1～7組	教科	公民	科目	倫理(選択)
				単位数	2
「学び」の 目的とねらい	先哲の思想を学び、知識を得るとともに、自らの生き方を模索し、社会の一員であることの自覚を持つ。				
教材	『高等学校 改訂版 倫理』 第一学習社				
副教材等					

1. 学習内容

センター試験や私大入試で、主に政経・倫理(政治・経済、現代社会でも可)を受験科目に考えている人が対象の講座です。1 学期と 2 学期で、基本事項の習得を目指す講義です。補助教材を使って单元ごとに学習内容を整理して、その分野の問題演習で基礎的内容を身につけます。

3 学期は問題演習が中心の授業となります。センター試験に対応するために、政経・倫理の過去問題・センター予想問題や、私大の入試問題から精選して演習をします。定期考査は問題演習の中から半分、入試問題から半分出題し、常に実践力を養います。毎回の演習をしっかり行えば、結果はついてきます。

2. アドバイス

【予習】必ず前回の授業のノートを見直して、定着を図りましょう。

【復習】講義中に問題演習があります。次回までに必ず解けるように見直しましょう。同じ内容の問題が出題されたら、必ず解けるようにしておくことが本番の試験で高得点につながります。

【その他】入試問題は全範囲からの出題です。定期考査のような出題範囲だけを覚える、といった姿勢で取り組むと実力がつきません。学んだ範囲を忘れていないか、常に振り返ってチェックする姿勢が必要です。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

小テスト

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	第1章 青年期の課題と自己形成 ／ 第2章 人間としての自覚	6-18	第1章 青年期の課題と自己形成	① よく生きることを求めて ② 青年期の課題 1. 青年期とは何か 2. 青年期の至高と感情 3. 青年期の人間関係 4. 青年期の自己形成 入試実践問題演習	アリストテレス ルソー、レビン、エリクソン 防衛機制 イニシエーション	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
		19-34	第2章 人間としての自覚	① ギリシャの思想 1. 哲学の形成 2. ソクラテス 3. プラトン 4. アリストテレス 5. ギリシャ思想の展開	フィロソフィア 無知の知 イデア、四元徳 中庸(メソテース) ストア派、新プラトン主義	☐ ☐ ☐ ☐ ☐
1学期期末考査		35-70	第2章 人間としての自覚	② キリスト教 1. ユダヤ教の世界 2. イエス 3. キリスト教の発展 ③ イスラーム ④ 仏教 1. インドの思想文化 2. ゴータマの教説 3. 仏教思想の展開 ⑤ 中国の思想 1. 中国の思想文化 2. 儒家の思想 3. 道家の思想 入試実践問題演習	ヤハウェ、旧約聖書、十戒 新約聖書、アガペー 三位一体、スコラ哲学 アッラー、クルアーン ヒンドゥー教、ヴェーダ ダルマ、四諦八正道 大乘仏教、上座部仏教 儒教、道教、諸子百家 孔子、孟子、朱子学 老荘思想	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	第3章 国際社会に生きる日本人としての自覚	72-122	第3章 国際社会に生きる日本人としての自覚	① 日本の風土と伝統	アニミズム	☐
				② 外来思想の受容	最澄、空海	☐
				1. 日本仏教の展開	朱子学、陽明学	☐
				2. 日本儒学の展開		
				③ 町人意識のめざめと庶民思想	人情、浮世	☐
				1. 義理と人情	本居宣長	☐
				2. 国学の成立	石田梅岩	☐
				3. 庶民の思想	世阿弥、千利休	☐
				4. 伝統思想の成就		
				④ 西洋思想との出会い	蘭学、吉田松陰	☐
				1. 幕末の思想	明六社、福沢諭吉	☐
				2. 明治の啓蒙思想	内村鑑三	☐
3. 日本社会とキリスト教	河上肇、吉野作造	☐				
4. 社会思想の展開	夏目漱石	☐				
5. 近代的自我の確立	西田幾多郎	☐				
6. 近代日本の思想課題		☐				
				入試実践問題演習	☐	
2学期期末考査	第4章 現代に生きる人間の倫理	124-189	第4章 現代に生きる人間の倫理	① 人間の尊厳	ルター、カルヴァン	☐
				1. ルネサンスと宗教改革	パスカル	☐
				2. 人間性の探究		
				② 近代の科学革命と自然観	コペルニクス	☐
				1. 近代の科学革命	ベーコン、デカルト	☐
				2. 経験論と合理論	ダーウィン	☐
				3. 近代科学と社会の進歩		
				③ 自由で平等な社会の実現	ホッブズ、ロック、ルソー、定言命法	☐
				1. 社会契約の思想	弁証法	☐
				2. 人格の尊厳と自由ーカント	ベンサム、JSミル	☐
				3. 人倫と自由の実現ーヘーゲル		
				4. 功利主義の思想	マルクス	☐
④ 人間性の回復と主体性の確立	ニーチェ、サルトル	☐				
1. 社会主義の思想	デューイ	☐				
2. 実存主義の思想	構造主義、正義論	☐				
3. プラグマティズムの思想	ガンジー	☐				
⑤ 現代の思想と人間像		☐				
⑥ 生命への畏敬と社会参加		☐				
				入試実践問題演習	☐	

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
3学期	入試対策		センター試験対策 私大入試対策	センター試験対策問題 1 回 センター試験対策問題 2 回 私大入試対策問題 1 回 私大入試対策問題 2 回		☐ ☐ ☐ ☐

令和3年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1 ～ 7 組	教科	公民	科目	政治・経済(選択)
				単位数	2
「学び」の 目的とねらい	政治・経済分野の知識を吸収し、政治的な見方や考え方を養い、自分の意見を主張するとともに異なる意見を理解し尊重する。グローバルな視点から経済のしくみを理解する。				
教材	『高等学校 改訂版 政治・経済』 第一学習社				
副教材等					

1. 学習内容

センター試験や私大入試で、主に政経・倫理(政治・経済、現代社会も可)を受験科目に考えている人が対象の講座です。1学期と2学期で、基本事項の習得を目指す講義です。補助教材を使って单元ごとに学習内容を整理して、その分野の問題演習で基礎的内容を身につけます。

3学期からは、問題演習が中心の授業となります。センター試験に対応するために、過去問題・センター予想問題や、私大の入試問題から精選して演習をします。定期考査は問題演習の中から半分、入試問題から半分出題し、常に実践力を養います。毎回の演習をしっかり行えば、結果はついてきます。

2. アドバイス

【予習】必ず前回の授業のノートを見直して、定着を図りましょう。

【復習】講義中に問題演習があります。次回までに必ず解けるように見直しましょう。同じ内容の問題が出題されたら、必ず解けるようにしておくことが本番の試験で高得点につながります。

【その他】入試問題は全範囲からの出題です。定期考査のような出題範囲だけを覚える、といった姿勢で取り組むと実力がつきません。学んだ範囲を忘れていないか、常に振り返ってチェックする姿勢が必要です。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

小テスト

4. 學習指導計畫

[illegible]

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄		
2学期中間考査	第1章 現代経済のしくみと特質	114-171	第1章 現代経済のしくみと 特質	①経済社会の発展	資本主義、社会主義	☐		
				②経済主体と経済活動	3つの経済主体	☐		
				③市場経済の機能と限界	需要と供給の法則、企業、GDP、NI、経済成長、景気循環	☐		
				④経済成長と景気変動	インフレとデフレ	☐		
				⑤物価の動き	金融、支払準備率操作、公開市場操作	☐		
				⑥金融のしくみとはたらき	財政政策、ケインズ、租税、国債	☐		
				⑦財政のしくみとはたらき	戦後復興期、高度成長期、安定成長期、長期不況	☐		
				⑧日本経済の歩み	二重構造、経済格差	☐		
				⑨中小企業の地位と役割	農業基本法	☐		
				⑩農業の現状と課題	消費者行政、消費者保護	☐		
				⑪消費者問題	マイナンバー、知的財産権	☐		
				⑫高度情報社会の進展と課題 入試実践問題演習		☐		
2学期期末考査	第2章 国民経済と国際経済	172-195	第1章 現代経済のしくみと 特質	⑬労働問題	労働基準法、労働組合法、労働関係調整法	☐		
				⑭社会保障制度の充実	社会保障制度、高齢社会	☐		
				⑮環境保全と資源・エネルギー問題	循環型社会、国連人間環境会議	☐		
				196-218	第2章 国民経済と国際経済	①国際経済のしくみ	国際収支、外国為替、ブレトンウッズ協定、IMF、GATT、WTO	☐
						②国際協調と国際経済機関の役割	欧州連合、南北問題、累積債務、ODA	☐
						③地域的敬愛統合	デリバティブ、アジアの通貨危機、サブプライムローン問題	☐
		④グローバル化する経済	UNCTAD、OECD、DAC			☐		
		⑤南北問題と日本の役割				☐		
		入試実践問題演習				☐		

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
3学期	入試対策		センター試験対策 私大入試対策	センター試験対策問題 1 回 センター試験対策問題 2 回 私大入試対策問題 1 回 私大入試対策問題 2 回		☐ ☐ ☐ ☐

2021 年度

シラバス

文教大学付属高等学校

第 3 学年

はじめに

◆シラバスとは…

今年度行われる各授業の方針や内容の計画を示したものです。次のように活用してください。
なお、状況に応じて、授業の進度は変更になる場合があります。

◆シラバスの活用方法

- ① 「学習内容」・「アドバイス」の項目を読み、授業を受けるときの指針とする。
- ② 「成績をつけるにあたり考慮すること」を確認し、定期テスト以外にどのような項目が大切かを理解する。
- ③ 授業が次にどの範囲に進むのかを見て、予習に役立てる。
- ④ 到達目標を参考に授業の理解度を確かめ、不十分なところを家庭学習で補う。
- ⑤ 定期テストの前に授業内容を振り返り、テスト勉強につなげる。
- ⑥ 来年度の進路を決定するときに、授業内容を検討する資料として役立てる。

2021 年度 高校 3 年生

文コース科目

《選択 3》

数学演習(数学ⅠA)
(数学ⅠAⅡB)

理コース科目

数学Ⅲ
数学演習

《選択 2》

数学演習(数学ⅠAⅡB)

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 2～5 組 文コース	教科	数学演習	科目	数学ⅠA(選択)
				単位数	4
教材	ベーシックスタイルⅠA(数研出版)または シニア数学演習ⅠAⅡB(数研出版)				
「学び」の 目標とねらい	基本事項をマスターさせ、その上で、応用力をつけさせる。 大学受験の問題をできるだけ多く解けるようにする。				
副教材等	Hi-PRIMEⅠA(東京書籍) 攻略！共通テストPick Up128(東京書籍)他				

1. 学習内容

1 学期は、「ベーシックスタイルⅠA」を使って、定番問題を中心とした演習をし、2学期途中からは共通テスト対策を中心とした演習を行います。

大学受験に備え、近年出題された大学入試問題の中から最頻出問題を厳選して扱います。

また、共通テスト対策も行います。

さらに、学習内容をすべてこなせる生徒に対しては、別途ハイレベルの問題集を購入してもらいます。

2. アドバイス

数学Ⅰ、数学Aの教科書レベルはマスターしていることが前提になります。したがって、重要な公式や基本的な計算については確実に理解し、復習しておく必要があります。まずは例題の模範解答を理解し、それを参考に類題を解けるようになることを目指します。

その際、どのような公式や考え方が利用されているのかに注目するようにしましょう。

解答を書くときには途中式や考え方を丁寧に書くことで、復習するときに役立ちますし、ケアレスミスを防ぐこともできます。見た目にも美しくわかりやすい解答を書くよう心がけましょう。

なお、ハイレベルな内容を希望する生徒は、別途課題等もあります。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

提出物・小テストも考慮します。

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1 学期 中間 考 査			第1章 数と式	整式の展開・因数分解	問題をすべて解く。	☐
			第2章 2次関数	根号を含む式の計算	問題をすべて解く。	☐
				整数部分・小数部分	問題をすべて解く。	☐
				命題の証明	問題をすべて解く。	☐
				グラフの平行移動・対称移動	問題をすべて解く。	☐
				2次関数の最大・最小	問題をすべて解く。	☐
				2次関数の決定・2次不等式	問題をすべて解く。	☐
				放物線と直線の関係	問題をすべて解く。	☐
				2次方程式の解の判別	問題をすべて解く。	☐
1 学期 期 末 考 査			第3章 図形と計量	三角比の相互関係	問題をすべて解く。	☐
			第4章 データの分析 第5章 場合の数と確率	正弦定理・余弦定理	問題をすべて解く。	☐
				三角形の面積	問題をすべて解く。	☐
				円に内接する四角形	問題をすべて解く。	☐
				空間図形への応用	問題をすべて解く。	☐
				散布図と相関係数	問題をすべて解く。	☐
				場合の数・順列・組合せ	問題をすべて解く。	☐
				同じものを含む順列・確率	問題をすべて解く。	☐
				独立・反復試行の確率	問題をすべて解く。	☐
				条件付き確率	問題をすべて解く。	☐
2 学期 中 間 考 査			第6章 図形の性質	三角形の内心	問題をすべて解く。	☐
			第7章 整数の性質	チェバ・メネラウスの定理	問題をすべて解く。	☐
				円の性質・方べきの定理	問題をすべて解く。	☐
				約数と倍数・記数法	問題をすべて解く。	☐
				最大公約数・最小公倍数 互除法と不定方程式・ n 進法	問題をすべて解く。	☐
2 学期 期 末 考 査			ベーシックスタイル総復習		Basic Styleの復習をする。	☐
			共通テスト対策	共通テストⅠAの対策問題	共通テストⅠAに対応できる実力をつける。	☐
3 学 期			共通テスト対策	共通テストⅠAの仕上をする。	受験問題に対応できる実力をつける。	☐
			私大対策 過去問チャレンジ	私大を中心に過去問にチャレンジする。	受験問題に対応できる実力をつける。	☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 2～5 組 文コース	教科	数学演習	科目	数学ⅠAⅡB(選択)
				単位数	4
教材	ベーシックスタイルⅠAⅡB(数研出版)または シニア数学演習ⅠAⅡB(数研出版)				
「学び」の 目標とねらい	基本事項をマスターさせ、その上で、応用力をつけさせる。 大学受験の問題をできるだけ多く解けるようにする。				
副教材等	Hi-PRIMEⅠAⅡB(東京書籍) 攻略！共通テストPick Up128(東京書籍)他				

1. 学習内容

数学演習は1学期にⅡ・Bを中心とした演習、2学期にⅠ・Aを中心とした演習を行います。
入試の基礎問題に慣れ、解法までの記述の仕方等も学習します。演習問題を解きます。出来なかったものは宿題となります。

2学期の後半からは、共通テスト対策を中心に、私大入試問題にもチャレンジします。

さらに、学習内容をすべてこなせる生徒に対しては、別途ハイレベルの問題集を購入してもらいます。

2. アドバイス

「数学が難しい」と言う生徒の7～8割は、実は公式をしっかりと覚えていないのです。

まずは、

- ① 基本事項をしっかり理解すること。(公式をきちんと覚える)
- ② 問題を解く過程で、どんな状況の時に、どの公式を使うのかをしっかりと押さえること。
- ③ 計算力をつけること。

①～③を達成するには、たくさん問題に触れ、たくさん問題を解くことです。数学を通じて、自分の頭をで考える習慣に身につけましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

提出物・小テストも考慮します。

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査			数学Ⅱ・B 第8章 式と証明	二項定理、整式の除法、分数式の計算	問題をすべて解く。	☐
			第9章複素数と方程式	恒等式、等式の証明	問題をすべて解く。	☐
				不等式の証明	問題をすべて解く。	☐
				複素数とその計算	問題をすべて解く。	☐
				剰余の定理・因数定理	問題をすべて解く。	☐
			第10章 図形と方程式	種々の方程式の解法	問題をすべて解く。	☐
				点・直線・円	問題をすべて解く。	☐
				曲線と直線	問題をすべて解く。	☐
				軌跡・領域	問題をすべて解く。	☐
			第11章 三角関数	図形と式の種々の問題	問題をすべて解く。	☐
				三角関数	問題をすべて解く。	☐
			第12章 指数・対数関数	指数関数・対数関数	問題をすべて解く。	☐
1学期期末考査			数学Ⅱ・B 第13章 微分法・積分法	導関数と接線	問題をすべて解く。	☐
				関数の極値・最大・最小	問題をすべて解く。	☐
				最大・最小(微分法)	問題をすべて解く。	☐
				方程式・不定式への応用式と計算、式の値	問題をすべて解く。	☐
			第14章 ベクトル	積分の計算・面積	問題をすべて解く。	☐
				定積分で表された関数	問題をすべて解く。	☐
				ベクトルと平面図形	問題をすべて解く。	☐
				ベクトルと空間図形	問題をすべて解く。	☐
			第15章 数列	等差・等比数列	問題をすべて解く。	☐
				種々の数列	問題をすべて解く。	☐
				漸化式と数列	問題をすべて解く。	☐
				数学的帰納法	問題をすべて解く。	☐
				数学Ⅱ・Bのまとめ	問題をすべて解く。	☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査			第1章 数と式	式の計算、式の値	問題をすべて解く。	☐
			第2章 2次関数	1次不等式	問題をすべて解く。	☐
				命題と集合	問題をすべて解く。	☐
				関数とグラフ	問題をすべて解く。	☐
				関数の最大・最小	問題をすべて解く。	☐
			第3章 図形と計量	2次方程式、2次不等式	問題をすべて解く。	☐
				2次関数とx軸の共有点	問題をすべて解く。	☐
			第4章 データの分析	三角比の基本	問題をすべて解く。	☐
				三角比と図形	問題をすべて解く。	☐
			第5章 場合の数と確率	場合の数、順列	問題をすべて解く。	☐
2学期期末考査			数学Ⅰ・A	データの分析	問題をすべて解く。	☐
			第6章 図形の性質	組合せ、二項定理	問題をすべて解く。	☐
			第7章 整数の性質	確率、条件付き確率	問題をすべて解く。	☐
			共通テスト対策Ⅰ・A	図形の性質	問題をすべて解く。	☐
				約数と倍数	問題をすべて解く。	☐
				不定方程式	問題をすべて解く。	☐
				整数の性質の種々の問題	問題をすべて解く。	☐
			共通テスト対策Ⅱ・B	数学Ⅰ・Aのまとめ	問題を理解して解く。	☐
				数学Ⅱ・Bのまとめ	問題を理解して解く。	☐
			共通テスト実践問題	共通テスト実践問題		
3学期			共通テスト・私大対策 入試問題演習	共通テストの仕上げをする。	共通テストの問題に対応すべく実力をつける。	☐
				私大を中心に過去問にチャレンジする。	受験問題に対応できる実力をつける。	☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 6・7 組 理コース	教科	数学	科目	数学Ⅲ
				単位数	5
「学び」と 学習のねらい	基本事項をマスターさせ、その上で、応用力をつけさせる。 大学受験の問題をできるだけ多く解けるようにする。				
教材	教科書「数学Ⅲ Advanced」(東京書籍)				
副教材等	【理系共通】問題集「Hi-PRIME 数学Ⅲ」(東京書籍) はぎ取り式練習ドリル 数学Ⅲ 標準編 (数研出版) 攻略！共通テストPick Up128(東京書籍)他 【ハイレベル】参考書「チャート式基礎からの数学Ⅲ」(数研出版) 問題集「クリアー数学演習Ⅲ 受験編」(数研出版)				

1. 学習内容

数学Ⅲを①極限・微分・積分(5 単位)と②平面上の曲線・複素数平面(4単位)の2つに分けて授業を行う。数学Ⅲでは、①極限・微分・積分を取り扱う。

2学期は、実践的な問題を扱う。共通テスト対策及び私大・2次対策として、テスト＋ゼミ形式で授業を行う。

2. アドバイス

数学Ⅲは、数学ⅠAⅡBの理解が前提になっており、難度も難しくなりますが、『絶対に知識を身につけてやる』という強い意志があれば、しっかり予習・復習もできるし、何とか理解できるので、頑張りましょう。

授業の進み方も、昨年同様、1回の考査につき、50ページ分が試験範囲になりますので、学習計画をしっかり立てて、コツコツ取り組んでいきましょう。

内容が高度になることに目がいきますが、計算力の強化が大事です。

●Hi-PRIME 数学Ⅲで、しっかり基本と計算力を養う。(基礎をバカにしてはいけません。)

●チャート式で、応用力と精神力を養う。

乗り越える山は厳しいですが、頑張って乗り越えましょう。

また、「わからない」ことをそのままにしないで、わかるまで努力する気力と忍耐力が必要です。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

提出物、小テスト。その他平常点

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1 学期 中間 考查		132	4章 微分 1節 微分法	積・商・合成関数の微分	積・商の微分を理解し、計算できるようにする。	☐
					合成関数の微分計算ができる。	☐
			2節 いろいろな関数の導関数	三角関数の導関数	三角関数の導関数を求める。	☐
				指数関数・対数関数の導関数	指数・対数の導関数を求める。	☐
				高次導関数	高次導関数を理解する。	☐
		165	5章 微分の応用			
		166-181	1節 接線, 関数の増減	1.接線・法線の方程式	曲線の接線・法線の方程式を求めることができる。	☐
				2.平均値の定理	平均値の定理を理解する。	☐
				3.関数の増減	関数の増減を調べることができる。	☐
				4.関数の極大・極小	関数の値の変化を調べ、極値を求めることができる。	☐
				5.第2次導関数とグラフ	増減・凹凸表を利用してグラフをかくことができる。	☐
		184-197	2節 微分のいろいろな応用	1.最大・最小	最大値・最小値を求めるのに微分法を利用する。	☐
				2.方程式・不等式の応用	微分法を用いて、不等式を証明することができる。	☐
				3.速度・加速度	速度・加速度と微分・積分の関係が理解できる。	☐
				4.近似式	近似式を扱うことができる。	☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1 学期期末考査		199 200-213	6章 積分とその応用 1節 不定積分	1.不定積分の基本公式 2.置換積分法と部分積分法 3.いろいろな関数の不定積分	不定積分の公式を押さえる。 置換積分・部分積分を理解し計算ができる。 分数関数や三角関数を変形して、不定積分を求めることができる。	☐ ☐ ☐
		214-230	2節 定積分	1.定積分 2.定積分の置換積分法 3.定積分の部分積分法 4.定積分で表した関数 5.定積分と区分求積法 6.定積分と不等式	定積分の基本的計算ができる。 置換積分を理解し、定積分の計算ができる。 部分積分を理解し、定積分の計算ができる。 積分と微分の関係を理解する。 区分求積法を理解する。 定積分を用いて、不等式を証明することができる。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
		231-255	3節 面積・体積・長さ	1.面積 2.体積 3.曲線の長さと道のり	曲線で囲まれた図形の面積の求め方を理解し、計算できるようにする。 立体の体積が定積分によって求められることを理解し、計算できるようにする。 曲線の長さが定積分によって、計算できるようにする。	☐ ☐ ☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査			微分の応用	数学Ⅲ 総合演習 (数学ⅠAⅡBも含む) 国立・私大対策テストを テスト＋ゼミ形式で行う。	大学入試に問題に取り組む。 答案の作成の作法を確認する。	☐
2学期期末考査			積分とその応用	数学Ⅲ 総合演習 (数学ⅠAⅡBも含む) 国立・私大対策テストを テスト＋ゼミ形式で行う。	大学入試に問題に取り組む。 答案の作成の作法を確認する。	☐
			数学ⅠAⅡB総合演習	共通テスト対策 テスト＋ゼミ形式で行う	共通テストの時間配分に気をつけて、完答を目指す。	☐
3学期			数学ⅠAⅡB	共通テスト対策	共通テスト本番を想定して、時間配分に気をつけて、完答を目指す。	☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 6・7 組 理コース	教科	数学	科目	数学演習(必修)
				単位数	4
「学び」と 学習のねらい	基本事項をマスターさせ、その上で、応用力をつけさせる。 大学受験の問題をできるだけ多く解けるようにする。				
教材	教科書「数学Ⅲ Advanced」(東京書籍)				
副教材等	【理系共通】問題集「Hi-PRIME 数学Ⅲ」(東京書籍) はぎ取り式練習ドリル 数学Ⅲ 標準編 (数研出版) 攻略！共通テストPick Up128(東京書籍)他 【ハイレベル】参考書「チャート式基礎からの数学Ⅲ」(数研出版) 問題集「メジアン」(数研出版)				

1. 学習内容

数学Ⅲを①極限・微分・積分(5単位)と②平面上の曲線・複素数平面(4単位)の2つに分けて授業を行う。

数学演習では、②平面上の曲線・複素数平面を取り扱う。

2学期は、実践的な問題を扱う。共通テスト対策及び私大・2次対策として、テスト＋ゼミ形式で授業を行う。

2. アドバイス

数学Ⅲは、数学ⅠAⅡBの理解が前提になっており、難度も難しくなりますが、『絶対に知識を身につけてやる』という強い意志があれば、しっかり予習・復習もできるし、何とか理解できるので、頑張りましょう。

授業の進み方も、昨年同様、1回の考査につき、50ページ分が試験範囲になりますので、学習計画をしっかり立てて、コツコツ取り組んでいきましょう。

あと、内容が高度になることに目がいきますが、計算力の強化が大事です。

●Hi-PRIME 数学Ⅲで、しっかり基本と計算力を養う。(基礎をバカにはしてはいけません。)

●チャート式で、応用力と精神力を養う。

乗り越える山は厳しいですが、頑張って乗り越えましょう。

また、「わからない」ことをそのままにしないで、わかるまで努力する気力と忍耐力が必要です。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

提出物、小テスト。その他平常点

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1 学期 中間 考查		5 6-26	1 章 平面上の曲線 1 節 2 次曲線	1.放物線 2.楕円 3.双曲線 4.2次曲線の平行移動 5.2次曲線と直線 6.2次曲線と離心率	放物線・の焦点・準線を理解する。 楕円の焦点を理解する。 双曲線の焦点を理解する。 2次曲線の平行移動を理解する。 2次曲線と直線の関係を理解する。 2次曲線とその離心率の関係を理解する。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
		28-43	2 節 媒介変数表示と極座標	1.曲線の媒介変数表示 2.極座標と極方程式 3.いろいろな曲線	曲線の媒介変数表示を理解できる。 直交座標で表された図形の方程式 $\longleftrightarrow$ 極方程式で表すことができる。 リサージュ曲線や正葉曲線などの曲線の特徴を理解する。	☐ ☐ ☐
1 学期 期末 考查		45 46-61	2章 複素数平面 1 節 複素数平面	1.複素数平面 2.複素数の極形式 3.ド・モアブルの定理	複素数平面上の点が複素数を表していることを理解する。 複素数を極形式で表すことができる。複素数の積・商と複素数平面上の回転移動の関係を理解する。 ド・モアブルの定理を理解し、活用する。	☐ ☐ ☐
		62-73	2 節 図形への応用	1.円と分点 2.複素数と三角形	内分点や外分点, 円, 軌跡を複素数を用いて表現することができる。 複素数平面上の三角形の形状を調べることができる。	☐ ☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査			数学演習ⅠAⅡB＋Ⅲ	数学Ⅲ 総合演習 (数学ⅠAⅡBも含む) 国立・私大対策テストを テスト＋ゼミ形式で行 う。	大学入試に問題に取り組む。 答案の作成の作法を確認す る。	☐
2学期期末考査			数学演習ⅠAⅡB＋Ⅲ	数学Ⅲ 総合演習 (数学ⅠAⅡBも含む) 国立・私大対策テストを テスト＋ゼミ形式で行 う。数学ⅠAⅡB総合演 習 センター試験対策	大学入試に問題に取り組む。 答案の作成の作法を確認す る。 共通テストの時間配分に気を つけて、完答を目指す。	☐ ☐
3学期			数学ⅠAⅡB	共通テスト対策	共通テスト本番を想定して、時 間配分に気を付けて、完答を目 指す。	☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 6・7 組 理コース	教科	数学演習	科目	数学演習 I A II B(選択)
				単位数	4
教材	メジアン I A II B(数研出版)またはシニア数学演習 I A II B(数研出版)				
「学び」の 目標とねらい	基本事項をマスターさせ、その上で、応用力をつけさせる。 大学受験の問題をできるだけ多く解けるようにする。				
副教材等	攻略！共通テストPick Up128(東京書籍)他 Hi-PRIME I A II B(東京書籍)他				

1. 学習内容

数学演習は4単位あるので、① I・Aを中心とした演習2単位、② II・Bを中心とした演習2単位を合わせて成績をつけます。

1学期は「メジアン」または「シニア」を使って、大学入試問題のレベルに慣れ、解法までの記述の仕方等も学習します。そして、演習問題をたくさん解きます。出来なかったものは宿題となります。

2学期は、前半は、「メジアン」または「シニア」を中心に、後半は、共通テスト対策を中心に、有名私大の問題や薬学部の問題にもチャレンジします。

2. アドバイス

高校2年生までに学習した教科書の基礎的な内容(章末問題含む)をしっかり復習しておくことが前提です。

問題集(メジアン、シニア)を使って、大学入試問題をたくさん解きます。時間内に解けない問題は、宿題になります。解法パターンを覚えるだけで解ける問題だけでなく、数値を具体的に代入する等実験を通して、正解への道筋を推測し、解を求めるような問題にも挑戦します。

また、共通テストレベルの問題を時間を計って解いていきます。計算のペース配分や問題の誘導にうまくのる訓練もします。

受け身の学習では上達しないので、自らがいろいろなものを学びとってやるぐらいの情熱が必要です。Fight !

3. 成績をつけるにあたって考慮すること

提出物・朝テストも考慮します。

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1 学期 中間 考 査			① I 数と式 II 関数と方程式 ・不等式 ② VII 図形と式 VIII 三角・指数・対数関数	1. 式と計算	問題はすべて解く。	☐
				2. 恒等式・割り算の問題	問題はすべて解く。	☐
				3. 方程式・不等式の解法	問題はすべて解く。	☐
				4. 関数とグラフ	問題はすべて解く。	☐
				5. 最大・最小(1)	問題はすべて解く。	☐
				6. 最大・最小(2)	問題はすべて解く。	☐
				7. 2次方程式の理論	問題はすべて解く。	☐
				8. 種々の方程式の問題	問題はすべて解く。	☐
				9. 不等式の種々の問題	問題はすべて解く。	☐
				22. 点と直線	問題はすべて解く。	☐
				23. 曲線と直線	問題はすべて解く。	☐
				24. 軌跡と領域	問題はすべて解く。	☐
				25. 図形と式の種々の問題	問題はすべて解く。	☐
				26. 三角比と三角形	問題はすべて解く。	☐
				27. 図形と計量	問題はすべて解く。	☐
				28. 三角関数(1)	問題はすべて解く。	☐
				29. 三角関数(2)	問題はすべて解く。	☐
				30. 指数・対数の計算	問題はすべて解く。	☐
				31. 指数・対数の種々の問題	問題はすべて解く。	☐
					問題はすべて解く。	☐
1 学期 期 末 考 査			① III 式と証明, 論理 IV 整数の性質 ② IX 微分法・積分法	10. 式の値, 二項定理	問題はすべて解く。	☐
				11. 等式・不等式の証明	問題はすべて解く。	☐
				12. 集合と論証	問題はすべて解く。	☐
				13. 約数と倍数	問題はすべて解く。	☐
				14. 不定方程式	問題はすべて解く。	☐
				15. 整数の性質の 種々の問題	問題はすべて解く。	☐
				33. 導関数, 接線	問題はすべて解く。	☐
				34. 関数の増減・極値	問題はすべて解く。	☐
				35. 最大・最小(微分法)	問題はすべて解く。	☐
				36. 方程式・不等式への応用	問題はすべて解く。	☐
				37. 積分の計算	問題はすべて解く。	☐
				38. 定積分で表された関数	問題はすべて解く。	☐
				39. 面積(1)【夏の宿題】	問題はすべて解く。	☐
				40. 面積(2)【夏の宿題】	問題はすべて解く。	☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査			① V個数の処理・確率	16. 場合の数, 順列	問題はすべて解く。	☐
				17. 組合せ	問題はすべて解く。	☐
				18. 確率(1)	問題はすべて解く。	☐
				19. 確率(2)	問題はすべて解く。	☐
				20. 円の性質(1)	問題はすべて解く。	☐
			VI図形の性質	21. 円の性質(2)	問題はすべて解く。	☐
				50. データの分析	問題はすべて解く。	☐
			XIIデータの分析	40. ベクトルの基本	問題はすべて解く。	☐
				41. ベクトルと内積	問題はすべて解く。	☐
			② Xベクトル	42. ベクトルと平面図形(1)	問題はすべて解く。	☐
				43. ベクトルと平面図形(2)	問題はすべて解く。	☐
				44. ベクトルと空間図形	問題はすべて解く。	☐
				45. 等差数列・等比数列	問題はすべて解く。	☐
				46. 種々の数列	問題はすべて解く。	☐
				47. 漸化式と数列	問題はすべて解く。	☐
				48. 数学的帰納法	問題はすべて解く。	☐
				50. 数列の応用	問題はすべて解く。	☐
			XI数列			
2学期期末考査			共通テスト予想問題ⅠA	センター試験の過去問や 共通テスト予想問題を解く。	時間配分を意識して、 共通テストの問題に取り 組む。	☐
			共通テスト予想問題ⅡB	センター試験の過去問や 共通テスト予想問題を解く。	時間配分を意識して、 共通テストの問題に取り 組む。	☐
3学期			共通テスト対策	共通テストの仕上げ！	共通テストの問題に対 応すべく実力を付け る。	☐
			私大・国立2次対策 過去問チャレンジ	私大を中心に過去問にチャ レンジ	受験問題に対応できる 実力を付ける。	☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～5 組	教科	理科	科目	化学演習(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	化学的な研究がいかに社会に役立っているかを意識し、進路決定の一助とする。				
教材	【必携】…『化学』 数研出版(高校 2 年次に使用していたもの) 『化学基礎』 数研出版(高校 1 年次に使用していたもの)				
副教材等	【必携】…化学基礎授業ノート ※高校1年次に自分で筆記したもの 化学授業ノート ※高校2年次に自分で筆記したもの				

1. 学習内容

1 学期は化学の未履修事項を学習します。1 学期期末、2 学期中間は有機化合物の復習と演習および高分子化合物の学習を行います。同時に毎授業時に重要事項の暗記を課し、知識の定着を図ります。2 学期期末以降、化学基礎・化学全範囲の入試問題演習を行います。

2. アドバイス

- ・暗記すべき事をしっかり暗記すること。
- ・問題を解くときは、図に表して理解する習慣をつけること。
- ・授業では、ノートには板書のみならず、口頭でなされた説明もメモする習慣が大切である。
- ・出される課題、指示された小テストにしっかり取り組むこと。
- ・授業に集中して、参加すること。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(出席・小テスト・課題)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期中間考査	物質の変化	85～91	電気分解	電気分解	・電気分解により両極で起こる反応を正確に書くことができる。 ・電気分解の量的関係の計算ができる。 ・電気分解の利用について説明できる。	☐ ☐ ☐
		92～101	反応の速さとしくみ	反応速度	・反応速度を支配する要因が何であるかが分かる。 ・反応速度を求め、反応速度式で表すことができる。	☐ ☐
		102～111	化学平衡	化学平衡	・ルシャトリエの法則を理解することができる。	☐
1学期期末考査	物質の変化・入試対策	112～123	化学平衡	化学平衡	・平衡の様子を平衡定数Kを用いて記述することができる。 ・平衡をテーマとした各種計算問題を解くことができる。	☐ ☐
			有機化合物の総復習	・有機化合物の分類と分析 ・脂肪族炭化水素 ・アルコールと関連物質 ・芳香族化合物	・基本的な問題が解けるようになる。 ・センター試験問題、入試頻出問題が解けるようになる。	☐ ☐
2学期中間考査	入試対策	350～418	天然有機化合物	・単糖類・二糖類 ・アミノ酸	・代表的な単糖類、二糖類の性質と構造が分かる。 ・代表的なアミノ酸の特徴が分かる。 ・アミノ酸の構造と性質が分かる。	☐ ☐ ☐

2 学期 中間 考 査	入 試 対 策	350-418	天 然 高 分 子 化 合 物	・タンパク質	・デンプンの構造と性質が分かる。	☐
					・セルロースの構造と性質が分かり、その誘導体を理解する。	☐
			高 分 子 化 合 物 の 性 質	・高分子化合物の構造と性質	・タンパク質中の結合と構造が分かる。	☐
			合 成 高 分 子 化 合 物	・合成繊維	・タンパク質の性質が分かる。	☐
					・酵素の特徴が分かる。	☐
					・核酸の構造や特徴が分かる。	☐
					・高分子化合物の分類と構造が分かる。	☐
					・高分子化合物の特徴や生成反応を理解する。	☐
					・縮合重合によってできる合成繊維が分かる。	☐
					・付加重合によってできる合成繊維が分かる。	☐
					・合成樹脂の分類と性質が分かる。	☐
					・付加縮合や縮合重合によってできる合成樹脂が分かる。	☐
					・付加重合によってできる合成樹脂が分かる。	☐
					・身のまわりで使われている高分子化合物が分かる。	☐
					・天然ゴムの構造と性質が分かる。	☐
					・代表的な合成ゴムの構造が分かる。	☐
2 学期 期 末 考 査	入 試 対 策		化 学 基 礎 ・ 化 学 総 復 習	共通テスト対策演習 2 次・私大対策演習	・共通テスト・私大レベルの問題が解けるようになる。	
3 学 期	入 試 対 策		化 学 基 礎 ・ 化 学 総 復 習	共通テスト対策演習 2 次・私大対策演習	・共通テスト・私大レベルの問題が解けるようになる。	☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～5 組	教科	理科	科目	文系理科演習 (生物)(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	生物学の発展がどのように社会に貢献しているのかを知る。				
教材	『生物』東京書籍 『ニューグローバル生物基礎＋生物』東京書籍				
副教材等	【必携】『新課程 フォトサイエンス生物図録(タブレット版)』数研出版 【必携】問題演習用のノート 1 冊(昨年度続きでよい) 【必携】『改訂版 リード Light ノート生物』数研出版 問題演習用のノート 1 冊(昨年度続きでよい) 生物基礎(高1)・生物(高2)の授業プリントすべて				

1. 学習内容

生物の学習内容のうち、2 年次の生物の授業で学習していない範囲を学習するとともに、並行して生物基礎と生物の演習を進めていきます。

生物の新しく学習する範囲(教科書第6編生物の進化と系統)を1学期までに学習し終えます。同時に、生物基礎と生物の共通テスト演習を行い、2 学期前半までに基本的な入試問題を解く力を身につけます。

2 学期は国公立二次試験および難関私大入試対策として、実験考察問題や記述式の演習を行います。

スタンダードクラスとハイレベルクラスの合同授業であり、理系の生物演習と同一内容です。

2. アドバイス

大学入試までの学習段階

第 1 段階:リード Light 問題集 がひと通り解ける。記述式の穴埋め問題が解ける。

第 2 段階:ニューグローバル問題集の基本問題が解ける。

第 3 段階:ニューグローバル問題集の記述問題が解ける。

第 4 段階:ニューグローバル問題集の発展問題が解ける。

1, 2 年次にしっかりと学習した者は、第1段階までクリアしているはずです。宿題や小テストが多いですが、12 月までに第3段階または第4段階にまでレベルアップできるよう、一緒に頑張りましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査

平常点(小テスト・課題)

4. 學習指導計畫

[illegible]

	遺伝子・発生	118-138 教科書	バイオテクノロジー	バイオテクノロジー	遺伝子組換え トランスジェニック生物 PCR法 サンガー法 母性効果遺伝子 ホメオティック遺伝子	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
		182-187 教科書	発生をつかさどる遺伝子			
	復習	205-299 ニューグロ ーバル	5 編 遺伝子のはたらき 6 編 生殖と発生	11 章 遺伝情報の発現 12 章 遺伝子の発現調節 13 章 バイオテクノロジー 14 章 生殖と配偶子形成 15 章 動物の発生 16 章 動物の発生のしくみ 17 章 植物の発生	基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
夏休み			夏期講習:入試問題演習			
2学期中間考査	復習	304-402 ニューグロ ーバル	7 編 生物の環境応答 8 編 生態と環境 9 編 生物の進化と系統	18 章 動物の刺激の受容と反応 19 章 動物の行動 20 章 植物の環境応答 21 章 個体群と生物群集 22 章 生態系と生物多様性 23 章 生物の変遷と進化のしくみ 24 章 生物の系統	基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
	入試対策	全範囲 ニューグロ ーバル	論述演習 センター対策演習	1 章～17 章 プリント	記述問題が解ける マーク式の問題が解ける	☐ ☐
2学期期末考査	入試対策	全範囲 ニューグロ ーバル	論述演習 センター対策演習 発展問題	18 章～24 章 プリント 1～24 章	記述問題が解ける マーク式の問題が解ける 応用問題が解ける	☐ ☐ ☐
冬休み			冬期講習:センター・私大演習			
3学期	入試対策	全範囲	全範囲	入試問題演習	入試問題が解ける	☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 6・7 組	教科	理科	科目	化学演習(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	化学的な研究がいかに社会に役立っているかを意識し、進路決定の一助とする。				
教材	【必携】…『化学』 数研出版(高校 2 年次に使用していたもの) 『化学基礎』 数研出版(高校 1 年次に使用していたもの)				
副教材等	【必携】…化学基礎授業ノート ※高校1年次に自分で筆記したもの 化学授業ノート ※高校2年次に自分で筆記したもの				

1. 学習内容

1 学期は化学の未履修事項を学習します。1 学期期末、2 学期中間は有機化合物の復習と演習および高分子化合物の学習を行います。同時に毎授業時に重要事項の暗記を課し、知識の定着を図ります。2 学期期末以降、化学基礎・化学全範囲の入試問題演習を行います。

2. アドバイス

- ・暗記すべき事をしっかり暗記すること。
- ・問題を解くときは、図に表して理解する習慣をつけること。
- ・授業では、ノートには板書のみならず、口頭でなされた説明もメモする習慣が大切である。
- ・出される課題、指示された小テストにしっかり取り組むこと。
- ・授業に集中して、参加すること。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(出席・小テスト・課題)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1 学期中間 考査	物質の 変化	85～91	電気分解	電気分解	・電気分解により両極で起こる反応を正確に書くことができる。 ・電気分解の量的関係の計算ができる。 ・電気分解の利用について説明できる。	☐ ☐ ☐
		92～101	反応の速さとしくみ	反応速度	・反応速度を支配する要因が何であるかが分かる。 ・反応速度を求め、反応速度式で表すことができる。	☐ ☐
		102～111	化学平衡	化学平衡	・ルシャトリエの法則を理解することができる。	☐
1 学期期末 考査	物質の 変化・入 試対策	112～123	化学平衡	化学平衡	・平衡の様子を平衡定数Kを用いて記述することができる。 ・平衡をテーマとした各種計算問題を解くことができる。	☐ ☐
			有機化合物の 総復習	・有機化合物の分類と分析 ・脂肪族炭化水素 ・アルコールと関連物質 ・芳香族化合物	・基本的な問題が解けるようになる。 ・センター試験問題、入試頻出問題が解けるようになる。	☐ ☐
2 学期中間 考査	入試 対策	350～418	天然有機化合物	・単糖類・二糖類 ・アミノ酸	・代表的な単糖類、二糖類の性質と構造が分かる。 ・代表的なアミノ酸の特徴が分かる。 ・アミノ酸の構造と性質が分かる。	☐ ☐ ☐

2 学期 中間 考 査	入 試 対 策	350-418	天然高分子化合物	・タンパク質	・デンプンの構造と性質が分かる。	☐
					・セルロースの構造と性質が分かり、その誘導体を理解する。	☐
			高分子化合物の性質	・高分子化合物の構造と性質	・タンパク質中の結合と構造が分かる。	☐
			合成高分子化合物	・合成繊維	・タンパク質の性質が分かる。	☐
					・酵素の特徴が分かる。	☐
					・核酸の構造や特徴が分かる。	☐
					・高分子化合物の分類と構造が分かる。	☐
					・高分子化合物の特徴や生成反応を理解する。	☐
				・合成樹脂	・縮合重合によってできる合成繊維が分かる。	☐
					・付加重合によってできる合成繊維が分かる。	☐
					・合成樹脂の分類と性質が分かる。	☐
					・付加縮合や縮合重合によってできる合成樹脂が分かる。	☐
				・高分子化合物と人間生活	・付加重合によってできる合成樹脂が分かる。	☐
				・天然ゴムと合成ゴム	・身のまわりで使われている高分子化合物が分かる。	☐
					・天然ゴムの構造と性質が分かる。	☐
					・代表的な合成ゴムの構造が分かる。	☐
2 学期 期 末 考 査	入 試 対 策		化学基礎・化学総復習	共通テスト対策演習 2次・私大対策演習	・共通テスト・私大レベルの問題が解けるようになる。	
					・ハイレベルクラスは難関私立・国公立レベルの問題が解けるようになる。	
3 学期	入 試 対 策		化学基礎・化学総復習	共通テスト対策演習 2次・私大対策演習	・共通テスト・私大レベルの問題が解けるようになる。	☐
					・ハイレベルクラスは難関私立・国公立レベルの問題が解けるようになる。	

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 6・7 組	教科	理科	科目	物理演習 (選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	目指す大学で学ぶ学問・社会で職業として使う物理の知識と絡めながら、 授業内容を理解する。				
教材	『総合物理 ¹ 』 数研出版 『総合物理 ² 』 数研出版				
副教材等	【必携】『ニューグローバル物理基礎＋物理』 東京書籍				

1. 学習内容

今年度は昨年度に進度が遅れてしまった影響で、電磁気の最初から始まります。2学期の途中からは入試問題を中心に演習していきます。

電気の範囲では静電気の存在から電気の力(静電気力)を基本として、そこから電気回路を学びます。磁気ではローレンツ力、電磁誘導、交流回路を中心に、電気と磁気の相互関係を学びます。電磁誘導を理解することで、発電の仕組みを学び理解することができます。

原子(原子構造、原子核反応、二重性、量子論)、原子構造では原子内部がどのようにして分かってきたのか、どうなっているのかを学習します。原子核反応では原子核の崩壊について扱います。放射線についてもここで扱います。二重性では物体の粒子性と波動性の2つを備えていることを学びます。量子論ではボーアの量子仮説から始まり、量子力学がどのようなものなのかを知る。水素原子構造についてもここで学びます。以上が終わり次第、復習に入ります。演習問題を多く解く機会をつくり、共通テストや二次試験に向けた学習を主とします。2 学期後半には実際に大学の過去問に触れ、実践力を養っていきます。

2. アドバイス

電磁気分野、原子分野は視覚的に捉えることができない事象が多く、苦手にしてしまう生徒が多い分野です。視覚的でなくても自分なりのイメージを持ち、事象や式を理解できるよう取り組みましょう。また、今年度は受験につながる年度です。昨年度まで扱ってきた項目の復習、演習を自主的にしていきましょう。具体的には授業時に行った演習問題は誂んじるくらいに繰り返し解き直す。解答を見て理解するだけでは不足していると考えべきです。そして、理解が追いつかなかった分野は、しっかりまとめをおこなえると良いです。あまり時間を掛けすぎるといけません。まとめレポートを作成することは自分の理解が不十分な点が認識できるので有効でしょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(課題・小テスト)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1 学期 中間 考 査	電 場 電 流	104-109	静電気力	※今年度は昨年度3学期 に学習予定だった電気の 範囲から始まります。 静電気、帯電、 静電誘導、誘電分極 クーロンの法則	・静電気の発生をもとに箔検電器 等実験で帯電のしくみを視覚的に とらえる	☐
		110-114	電場	電場、電気力線 ガウスの法則	・静電気力を求められる ・電場について理解する	☐ ☐
		115-123	電位	電位、電位差と仕事、等電 位面、一様な電場	・電気力線の本数を導き出せる ・電位を理解し等電位面を描ける	☐ ☐
		124-126	物質と電場	導体と電場 不導体と電場	・導体、不導体内の電場についても 理解する	☐
		127-138	コンデンサー	コンデンサーの充電、電気 容量、誘電体の挿入、 コンデンサーの接続方法	・コンデンサーの充電のしくみを理 解する ・様々な接続方法について解析で きる	☐ ☐
		140-147	オームの法則	オームの法則、抵抗率、電 力量と電力	・直列、並列つなぎを解析できる ・オームの法則を導ける ・電力量、電力が計算できる	☐ ☐ ☐
		148-161	直流回路	抵抗の接続 キルヒホッフの法則	・直列、並列回路について解析でき る ・複雑な回路をキルヒホッフの法則 を用いて解析できる	☐ ☐

1 学 期 期 末 考 査	電 気 と 磁 気	170-189	電流と磁場	磁場 磁力線 電流のつくる磁場 電流が磁場から受ける力 ローレンツ力 ホール効果	・磁場について理解し、磁力線を描くことができる。 ・電流と磁場の関係を理解し、右ねじの法則から電流のつくる磁場の向きと大きさがわかる。 ・フレミングの左手の法則を用いて直線電流の向き、大きさがわかる。 ・磁場中の電子にはたらく力の向きと大きさがわかり、その運動を解析することができる。 ・ローレンツ力を用いてホール効果がどのような現象かがわかる。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐
		190-230	電磁誘導と電磁波	電磁誘導の法則 交流の発生 実効値 自己誘導 相互誘導 交流回路 電気振動 電磁波	・ファラデー、レンツの法則を理解し説明できる。 ・誘導起電力とエネルギーの関わりについて理解する。 ・交流が発生する仕組みを理解し、電圧や電流の時間変化をグラフで表すことができる。 ・自己誘導と相互誘導についてグラフを用いて解析できる。 ・交流回路に素子を色々つけ替え、それぞれ電流電圧の時間変化がわかる。 ・振動回路について理解できる。 ・電磁波を波長により分類できる。その用途を理解する。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
夏 休 み	演 習		・課題(1学期を復習する内容) ・夏期講習(実践的かつ受験頻出の問題を扱う)			

[illegible]

2 学期期末考査	高校物理の復習（熱力学・波・電磁気）		運動	問題集等を用いて力学、熱力学、波、電磁気の分野を総復習していきます。 スタンダードクラスは共通テスト問題レベルを中心に、ハイレベルクラスは私大、国立 2 次に対応できる問題を中心に扱っていきます。	・等加速度直線運動の式を駆使し、放物運動等が解析できる。	☐
			力 力学的エネルギー		・運動方程式が正しく立てられる。	☐
			力のモーメント 運動量と力積 等速円運動		・力学的エネルギー保存則が正しく立てられる。	☐
			単振動 万有引力		・モーメントの式が立てられる。	☐
			熱量 ボイルシャルルの法則		・運動量保存則の式が立てられる。	☐
			熱力学第 1 法則		・等速円運動の運動方程式が正しく立てられる。	☐
			波の性質		・単振動の周期が正しく出せる。	☐
			音		・惑星の運動に関して正しく解析できる。	☐
			光 静電気		・熱量保存の法則の式が正しく立てられる。	☐
			コンデンサー		・熱力学第一法則や状態方程式を用いて熱効率を求められる。	☐
			直流回路 磁気 電磁誘導		・波の式が正しく立てられる。	☐
			交流回路		・反射、屈折、干渉を説明できる。	☐
					・ドップラー効果の式も立てられ、観測波の振動数を正しく求められる。	☐
					・屈折の法則を正しく立式できる。	☐
					・点電荷における静電気力、電場、電位を求めることができる。	☐
					・コンデンサーのスイッチ切り替え、誘電体の挿入するときのようすを解析できる。	☐
					・キルヒホッフの法則を使って様々な電気回路を解析できる。	☐
					・電磁誘導の法則について意味を理解し、問題が解ける。	☐
					・振動回路に関して問題が解ける。	☐
冬休み	演習			講習（共通テスト問題集駿台Vパックを使用）		
3 学期	入試につながる			過去問を本番と同じ時間の中で解き、合格点までのギャップがある場合は少しでも縮められるように日々努力する。	・毎回の復習を活かして共通テスト（受験生平均は毎年 60 点強）ではスタの平均で 50 点以上、ハイの平均で 70 点以上の点数が見込めるようにする。	☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 6,7 組	教科	理科	科目	生物演習 (選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	生物学の発展がどのように社会に貢献しているのかを知る。				
教材	『生物』東京書籍 『ニューグローバル生物基礎＋生物』東京書籍				
副教材等	【必携】『新課程 フォトサイエンス生物図録(タブレット版)』数研出版 【必携】問題演習用のノート 1 冊(昨年度続きでよい) 【必携】『改訂版 リード Light ノート生物』数研出版 問題演習用のノート 1 冊(昨年度続きでよい) 生物基礎(高1)・生物(高2)の授業プリントすべて				

1. 学習内容

生物の学習内容のうち、2 年次の生物の授業で学習していない範囲を学習するとともに、並行して生物基礎と生物の演習を進めていきます。

生物の新しく学習する範囲(教科書第6編生物の進化と系統)を1学期までに学習し終えます。同時に、生物基礎と生物の共通テスト演習を行い、2 学期前半までに基本的な入試問題を解く力を身につけます。

2 学期は国公立二次試験および難関私大入試対策として、実験考察問題や記述式の演習を行います。

スタンダードクラスとハイレベルクラスの合同授業であり、文系理科演習と同一内容です。

2. アドバイス

大学入試までの学習段階

第 1 段階: リード Light 問題集 がひと通り解ける。記述式の穴埋め問題が解ける。

第 2 段階: ニューグローバル問題集の基本問題が解ける。

第 3 段階: ニューグローバル問題集の記述問題が解ける。

第 4 段階: ニューグローバル問題集の発展問題が解ける。

1, 2 年次にしっかりと学習した者は、第1段階までクリアしているはずです。宿題や小テストが多いですが、12 月までに第3段階または第4段階にまでレベルアップできるよう、一緒に頑張りましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査

平常点(小テスト・課題)

4. 學習指導計畫

[illegible]

	遺伝子・発生	118-138 教科書	バイオテクノロジー	バイオテクノロジー	遺伝子組換え トランスジェニック生物 PCR法 サンガー法 母性効果遺伝子 ホメオティック遺伝子	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
		182-187 教科書	発生をつかさどる遺伝子			
	復習	205-299 ニューグロ ーバル	5 編 遺伝子のはたらき 6 編 生殖と発生	11 章 遺伝情報の発現 12 章 遺伝子の発現調節 13 章 バイオテクノロジー 14 章 生殖と配偶子形成 15 章 動物の発生 16 章 動物の発生のしくみ 17 章 植物の発生	基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
夏休み			夏期講習:入試問題演習			
2学期中間考査	復習	304-402 ニューグロ ーバル	7 編 生物の環境応答 8 編 生態と環境 9 編 生物の進化と系統	18 章 動物の刺激の受容と反応 19 章 動物の行動 20 章 植物の環境応答 21 章 個体群と生物群集 22 章 生態系と生物多様性 23 章 生物の変遷と進化のしくみ 24 章 生物の系統	基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける 基本問題がすべて解ける	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
	入試対策	全範囲 ニューグロ ーバル	論述演習 センター対策演習	1 章～17 章 プリント	記述問題が解ける マーク式の問題が解ける	☐ ☐
2学期期末考査	入試対策	全範囲 ニューグロ ーバル	論述演習 センター対策演習 発展問題	18 章～24 章 プリント 1～24 章	記述問題が解ける マーク式の問題が解ける 応用問題が解ける	☐ ☐ ☐
冬休み			冬期講習:センター・私大演習			
3学期	入試対策	全範囲	全範囲	入試問題演習	入試問題が解ける	☐

2021年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～7 組	教科	体育	科目	体育
				単位数	2
「学び」の 目標とねらい	さまざまな運動を経験し、自ら計画、実践していくとともに、生涯を通じて継続的に取り組める態度や姿勢を身につけることを目指す。				
教材	ステップアップ体育スポーツ2019（大修館）				
副教材等					

1. 学習内容

○種目については、施設と時間割の関係で決定します。

- ・集団行動
- ・新体カテスト
- ・体力づくり運動
- ・陸上(走「短距離・ハードル・持久走」跳「走り高跳び」)
- ・球技(バレーボール・バスケットボール・サッカー・卓球・バドミントン)
- ・ダンス

2. アドバイス

高校3年生では、これまで培ってきた基本的な運動技能や体力を十分に発揮出来るようにし、ルールやマナーを守り、自分たちで進行・実践できるようにしていくようにしましょう。

また、体育授業へ積極的に参加することにより、自発的に運動や行動できるようになっていくことが大切で、自分の役割を果たすことによって責任感も持てるようになるので、失敗を怖れず、自らが積極的に取り組んでいくことを心がけましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・実技試験
- ・授業へ取り組む姿勢や態度
- ・その他(見学が多い場合には、課題)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期	集団行動	324	整列隊形 ・4列横隊 ・姿勢・礼・整頓 ・行進	集団行動の意味を理解し、積極的に行動することによって能率的で安全に行えるよう基本動作を身につける。	・主な行動様式を身につけた ・迅速で的確に行動できた。 ・お互いに協力し、自己責任を果たせた。 ・リーダーに従い、安全に行動することできた。	☐ ☐ ☐ ☐
	体操(体力づくり)	5	・体力を高める運動 ・体ほぐし ・新体カテスト	体力の向上を目指し、どのような種目であっても取り組めるようにする。 体カテスト。	・運動に必要な体力と専門的運動能力を高め、実践できた。 ・3、6年間の自分の体力診断を理解し、取り組めた。	☐ ☐
通年	陸上競技	60 74	走種目 ・短距離走 ・中・長距離走 跳種目 ・走高跳び はさみ跳び ベリーロール	STEP:A 走跳の基本的特性に触れ、運動体感を通して陸上競技の楽しさを体験する。 STEP:B 取り組む種目の技能を上達させ、記録向上を目指す。 STEP:C 感覚だけでなく、理論的にも技術を理解し、完成度の高い技能を習得する。	・スタートのフォームチェック。 ・腕を素早く振ること。 ・キックした足のかかとお尻に引きつける。 ・遠心力を使って飛べる。 ・大きな空中姿勢が出来る。 ・安全に着地できる。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
	球技(ゴール型)	102 124 142	・バスケットボール ・ハンドボール ・サッカー	STEP:A ・球技の基礎、基本を習得し、全員が楽しみながら学習する。 STEP:B ・個人技能を高めるとともに、工夫して学習を深める。 STEP:C ・チームとして協力しながら作戦を工夫し、ルールやマナーを守る態度を養う。	・ボールの特性を知り。体力に合わせて、基本的技能を身につける。 ・ルールやマナーを守れている。 ・自分たちで企画、進行しながら実践することができる。	☐ ☐ ☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
通年	球技（ネット型）	162	・バレーボール	STEP:A ・球技の基礎、基本を習得し、全員が楽しみながら学習する。	・ボールの特性を知り。体力に合わせて、基本的技能を身につける。	☐
		198	・卓球	STEP:B ・個人技能を高めるとともに、工夫して学習を深める。	・ルールやマナーを守れている。	☐
		212	・バドミントン	STEP:C ・チームとして協力しながら作戦を工夫し、ルールやマナーを守る態度を養う。	・自分たちで企画、進行しながら実践することができる。	☐
			・テニス			
	ダンス	279	リズムダンス 創作ダンス	STEP:A イメージやアイデアを生かして運動表現が出来るように発展させていく。	・自分たちの踊りや表現が見ている人にも体の表現として伝わっているのか。	☐
				STEP:B みんなの協力で創意工夫してダンスを完成させて発表する。	・みんながリズムにのせて特徴的なダンスを計画して踊り、安全に最後まで取り組めているか。	☐

令和3年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年選択者	教科	家庭	科目	生活科学(選択)
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	これまでの学習を活かし、今の生活、そしてこれから先の生活・人生に活かすことのできる実践力を身につけよう。また、希望進路実現につなげよう。				
教材	最新家庭基礎 生活を科学する(教育図書)				
副教材等	【あると便利なもの】資料集				

1. 学習内容

高校1年生必修科目「家庭基礎」における「食」分野、「保育・高齢者」分野の学びをさらに深めます。

「食」分野

私たちの日々の生活に必要な「衣食住」のうち、近年最も注目されている「食」分野において、科学的、実践的に学びを深めます。「なぜそうなるのか」という課題意識を持ち、科学的視点から考察し、実生活で応用できる力を身につけます。

「ひと」分野

「ひとの誕生～幼児」の時期を中心に、ひとの成長・発達過程における特徴的な事柄やさまざまな問題を扱います。また、高校生活3年間を振り返る課題に取り組むことで、自己を客観視し、自己や他者の成長を認め合った上で巣立つ準備をします。

2. アドバイス

すべてのことに興味・関心を持ち、意欲的に取り組むこと。
受身ではなく、積極的に授業に参加する姿勢が非常に大切です。
実験・実習も多いので、授業を休まないこと。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

定期考査
平常点(課題、作品、授業に取り組む姿勢、出席)

4. 学習指導計画「食」分野

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期期末考査	食を科学する		五大栄養素 おいしさの科学 穀類 いも・でんぷん類 砂糖・甘味料 豆類 種実類・野菜類 し好飲料	五大栄養素の特徴の復習 基本五味・おいしさとは 栄養上の特徴・調理性 米の調理 小麦の調理 栄養上の特徴・調理性 いも・でんぷん類の調理 栄養上の特徴・調理性 砂糖・甘味料の調理 栄養上の特徴・調理性 種実類・野菜類の調理 し好飲料の種類と特徴 食品添加物 食品実験	五大栄養素の特徴を説明できる。 基本五味、おいしさにかかわる要因を説明できる。 各食品の栄養、調理性の特徴を説明できる。特徴を理解して調理を行うことができる。 学習する中で課題をみつけ、解決に導こうと工夫している。	☐ ☐ ☐ ☐
2学期期末考査			果実類・きのこ類 藻類・魚介類 肉類 卵類 乳類 油脂類・菓子類 調味料・香辛料	栄養上の特徴・調理性 果実類・きのこ類の調理 栄養上の特徴・調理性 藻類・魚介類の調理 栄養上の特徴・調理性 肉類の調理 栄養上の特徴・調理性 卵類の調理 栄養上の特徴・調理性 乳類の調理 栄養上の特徴・調理性 お菓子の調理 栄養上の特徴・調理性 調味料・香辛料の調理	各食品の栄養、調理性の特徴を説明できる。特徴を理解して調理を行うことができる。 学習する中で課題をみつけ、解決に導こうと工夫している。	☐ ☐
3学期			課題研究	課題の追求	現代における食の問題について、様々な視点から捉え、課題解決のための考察をすることができる。身近なところから課題を見つける。	☐

4. 学習指導計画「ひと」分野

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標 (以下のことが理解できるようにすること)	確認欄
1学期期末考査	社会を担う大人の視点で子どもをとらえる		子どもの発達と大人のかかわりかた	ひとの誕生(妊娠・出産・生命倫理)及び幼児の成長・発達	ひとの誕生から、からだや社会性の成長・発達について理解する。	☐
				幼児の遊び	学齢期に応じた教育的なねらいを理解した上でおもちゃを作り活用することができる。	☐
				保育者の役割 家庭保育と集団保育 子どもの生活 児童文化	子どもを育てる立場としての考え方や、家庭保育と集団保育の特徴を理解する。 子どもの生活を理解する。 児童文化とは何か、その特徴について説明できる。	☐ ☐ ☐
2学期期末考査			課題研究	課題の追求 ●幼児の観察実習 第1回:子どもを中心に 第2回:教師を中心に 老人や障害者への支援	自分が興味関心を持つ「ひと」に関するテーマを探求し、必要に応じて課題解決のための考察をすることができる。 これまで学んだ幼児に関する知識やイメージと実際の幼児を観察した際に生じる認識のズレに気付くことができる。 老人や障害者について理解し、適切に関わろうとする意識を持つ	☐ ☐ ☐
3学期			まとめ	まとめ	これまでの学習を振り返り、これからの生活を豊かにする様子を自分の言葉で示すことができる。	☐

2021 年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 共通	教科	外国語	科目	英語演習ⅡA
				単位数	3
「学び」の 目標とねらい	様々な題材・形式の英語(大学入試問題, 新聞, TV ニュースなど)を「読む」「聴く」「思考する」「話し合う」「発表する」など英語を使うことを通して, 場面や状況に応じて, 題材に対する理解と考えを深め, 自分の意見を体系的に「書く」こと[情報を活用する力の養成]を通じ視野に広がりを持たせる。下記の①～④の力を伸ばしていく。 ① 大学入試を超える英語力を養成する。 ② グローバルな人間性の育成 ③ 自立学習力の養成 ④ 大学入学共通テストや志望大学に合わせた, 解答力の養成				
教材	・『共通テスト英語 40 分プレノート』(数研出版) ・『パワーマックス共通テスト対応模試英語リーディング』(Z 会出版) ・令和3年度大学入学共通テスト(本試験・追試験)				
副教材等	【必携】 ・『総合英語 Evergreen』(いっずな書店)』 ・辞書(英英辞典・英和辞典)				

1. 学習内容

皆さんが成長するために「価値のある英語」を教材の中から精選し授業を進めていきます。授業中, 様々な活動を通して, ①思考力 ②背景知識 ③語彙力 ④文法の理解・活用力 ⑤英語運用能力 ⑤問題の解答力を統合的・総合的に高めていく訓練をしていきます。

2. アドバイス

高校 3 年生の場合, 4 月～1 月までの 9 ヶ月間で, 週 3 時間の授業は, 70 時間程度しかありません。日に換算すると, 3 日程度の時間です。たった 3 日程度の授業で英語力を伸ばすのは不可能なことです。しかしながら, 毎回の授業の復習, そして, 授業を基にした発展的な自立学習をしていくことで, 学習時間と学習効率を何倍にもすることが可能です。復習を徹底的に行って下さい。復習とは, 問題を解きなおすことではなく, 語彙や文法の暗記を前提として, ①読めなかった, 聴けなかった英語を理解できるようにすること, ②話せなかった, 書けなかった英語をスラスラとアウトプットできるようにすることです。そして, ③入試に関しては, 解答への思考のプロセスを会得することです。④そして, 何度も反復練習することが不可欠です。

1 学期は与えられた課題をこなすだけではなく, 「今, 自分に何が足りないか」を判断し, 自ら学習をプランニングできる「自立学習力」を身につけましょう。2 学期は, 1 学期に培った自学力を, 模擬試験や赤本(過去問題)に応用できるようにしていきましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・平常点(小テスト・宿題・課題や提出物・授業態度)

4. 學習指導計畫

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	基礎力養成期(理解↓習熟)	共通テスト本試験	0. ガイダンス 1. 情報・意図の読み取り 2. 概要・要点の把握、情報整理 3. 短い文章の概要把握 4. 複数素材からの情報の読み取り 5. 概要把握、要点整理 6. 概要・要点・論旨の把握	大学共通テストで出題された形式の英文を参考に、様々な題材の英文を読み、場面や状況に応じて、情報を把握する。	・自身が伸ばすべき英語力〔自身の目標〕とは何かを理解し、その英語力を伸ばすために必要な学習の方法について考え、計画をたて、実践することができる。 ・様々な形式の英文に応じて、読んだり、聞いたりしたことをもとに情報を把握することができる。	☐ ☐
		プレノート 第1回 第2回	1. 情報読み取り問題① 2. 比較読解問題① 3. 論説文読解問題① 4. 情報整理問題① 5. 概要把握問題① 6. 物語文読解問題①	大学共通テストで出題された形式の英文を参考に、様々な題材の英文を読み、場面や状況に応じて、情報を把握し、その把握した情報を自分の言葉で相手に伝える。	様々な形式の英文に応じて、情報を把握し、把握した情報を自分の言葉で相手に伝えたり、自分の考えを表現することができる。	☐
1学期期末考査	基礎力充実期(習熟)	プレノート 第3回 第4回				☐
夏休み			プレノート 第5回 第6回			

※生徒の理解力・状況に応じて、一部内容を変更する場合もある。

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	応用↓発展期(入試対策学習期)	共通テスト追試験 プレノート 第7回 第8回 第9回 第10回	1. 情報読み取り問題② 2. 比較読解問題② 3. 論説文読解問題② 4. 情報整理問題② 5. 概要把握問題② 6. 物語文読解問題②	大学共通テストで出題された形式の英文を参考に、様々な題材の英文を読み、場面や状況に応じて、情報を把握し、その把握した情報を自分の言葉で相手に伝える。	・様々な形式の英文に応じて、情報を把握し、把握した情報を自分の言葉で相手に伝えたり、自分の考えを表現することができる。 ・正確に英文を把握し、尋ねられたことに対して、(相手に)正確に応答[解答]することができる。	☐ ☐
2学期期末考査	発展期(過去問解答期)		大学入試問題演習	英文を読解する力と様々な問題に対する解答力を身につけよう 設問形式別解答方法の定着	各 Lesson の語彙を理解・暗記する。 各 Lesson の文法事項を理解する。 各 Lesson の背景知識を構築する。 各 Lesson の英文の意味を考えながら正確に音読することができる。 様々な形式の問題に対して、適切に解答することができる。 ここまで培った力を生かして志望校の合格ラインに辿り着く。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
3学期	飛躍期(入試問題攻略期)		大学入試問題演習	設問形式別解答方法の定着	志望大学の問題形式に合わせて、これまでに培ってきた英語力を十分に発揮できるように最後に磨きあげる。 各自の志望校の傾向を十分に踏まえた上で演習・準備を行い、入学試験本番に最高のパフォーマンスを発揮できるようにする。 「受験勉強と思って英語を学んだら、実は本物の英語運用能力が身に付いていた」という事実を実感する。 この先も英語に興味を持ち続け、学び続けようと決意する。	☐ ☐ ☐ ☐

※生徒の理解力・状況に応じて、一部内容を変更する場合もある。

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～7 組	教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	英語を通じて、様々な情報や考えなどを的確に理解し、自らが行うことができる 社会貢献について考え、表現できる力を養う。				
教材	『Revised LANDMARK English Communication Ⅲ』（啓林館）				
副教材等	【必携】 『予習ノート』, ハイレベル：『アップリフト 英語長文読解 入試演習2～3[改訂版]』（Z 会出版） スタンダード：『アップリフト 英語長文読解 入試演習1～2[改訂版]』（Z 会出版） 【副教材】 『総合英語 Evergreen』（いっずな書店），教科書準拠音声 CD				

1. 学習内容

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。同時に、事物に関する随筆や論説文を読み、未知語を推測しながら情報や考えを理解したり、論理展開をとらえる学習をします。

また、読み書きをした内容や学んだこと、経験したことに基づいて、情報や考えなどについて話し合い、意見交換をし、それを簡潔に英語で書き表す学習をします。そして、その内容の口頭発表や紙面での発表につなげます。

社会問題・新聞記事などにも興味を広げ、背景知識を増やし、それらに関して自分の言葉(英語)でのアウトプットを目指します。

教科書の Lesson は授業で扱い、Reading の単元は夏期休暇の課題として使用します。

※ハイレベルクラスについて

大学入試問題を交えた演習も適宜実施します。

2. アドバイス

①英語は実技教科なので、何度も練習することが大切です。苦手なことでも、練習すれば必ず出来るようになります。バスケットボールで考えてみましょう。ドリブルやシュート、パスの基礎ができていないのに、試合に勝つことはできませんよね。授業で正しいドリブル、シュート、パスのやり方を覚え、自分が苦手なところを練習し、実力がついて初めて試合(定期考査や英検など)で勝つことが出来るのです。CDを聞きながら、同じ速さ、同じ高さ、同じアクセント(強弱)で話せるように練習しましょう。地味なトレーニングを怠らないようにしましょう。

②高校3年生のうちに、英検2級を取得することを目標としましょう。また、国際系統の学部を志望する人は英検準1級を目指してトレーニングしましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

・定期考査 ・平常点(小テスト・宿題・課題や提出物・発表・授業態度)

4. 學習指導計畫

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期中間考査	科学・人権・環境		Lesson 1 Caffeine: The World's Favorite Drug	＜食物・健康＞ さまざまな飲食物に含まれるカフェインの利点と欠点	・カフェインの日常的な使用と効果, 利点, 文化の関わりを理解する。 ・カフェインによる健康被害の可能性について理解する。 ・カフェインの摂取に関する会話を聞き, それについて書く。 ・カフェインの摂取について会話する。	☐ ☐
			Lesson 2 Blood Is Blood	＜人権＞ 血液の研究と差別撤廃に生涯を捧げた黒人医師	・当時の黒人差別の実態を理解する。 ・ドルーが発見した輸血方法, 黒人差別と闘うドルーの主張を理解する。 ・活動を通じてドルーが証明したことを理解する。 ・人種の違いを超えた共存について意見を聞く。 ・異なる文化圏の人々と共存するために大切だと思うことを書き, 意見交換する。	☐ ☐
			Lesson 3 Australia and its Creatures	＜環境・生物＞ オーストラリアのユニークな生態系とその秘密	・オーストラリア独自の生態系と, その特殊な生態系を作り出す2つの要因について理解する。 ・自然あふれるオーストラリアの魅力と厳しい気候に生きる動物たちの習性について理解する。 ・オーストラリア独自の生態系に関する会話を聞き, それについて書く。 ・オーストラリア独自の生態系に関して会話する。	☐ ☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	社会問題・科学・人生		Lesson 7 Political Correctness	＜社会問題＞ 差別や偏見のない 中立的な用語の利 点と問題点	・差別や偏見のない用語を使うことが推奨されていること、だれにも不快感を与えない用語を使うことの難しさを理解する。 ・行き過ぎた用語制限に潜む問題と、正しい用語の使い方は次の世代にかかっていることを理解する。 ・ポリティカル・コレクトネスについての意見を聞き、それについて書く。 ・ポリティカル・コレクトネスについて意見交換する。	☐ ☐
			Lesson 8 Animal Math	＜生物・科学＞ 自然界で生き残る 秘訣は「数学」にあ る？	・動物には生来、数学的な能力が備わっていることを理解する。 ・イヌはボールまでの最短距離を計算できることが実験からわかったことを理解する。 ・霊長類は数の違いを理解していることが実験からわかったことを理解する。 ・動物は自然界で生き残るために数学を用いてきたことを理解する。 ・日常に関わる数学に関する会話を聞き、日常生活に数学が役立つと思うかについて書く。 ・日常生活に数学が役立つと思うか意見交換をする。	☐ ☐
			Lesson 9 The Story of My Life	＜人生・生き方＞ サリバン先生がヘレ ン・ケラーに教えた 「愛」とは？	・サリバン先生の教育方法、「愛」について尋ねるヘレンの心情について理解する。 ・サリバン先生が教える「愛」、「愛」を理解したヘレンの心情を理解する。 ・「愛とは何か」という意見のやりとりを聞き、それについて書く。 ・「愛とは何か」について意見交換する。	☐ ☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
3学期	入試対策		大学入試問題演習	各自の志望校の傾向を十分に踏まえたうえで演習・準備を行い，入学試験本番に最高のパフォーマンスを発揮できるよう自分をナビゲートする。	第1志望校合格！英語を武器に第1志望の上級学校の合格を手にしよう。	☐
				「受験勉強と思って英語を学んだら，実は本物の英語運用能力が身に付いていた」という事実を実感する。	この先も英語に興味を持ち続け，学び続けようと決意する。	☐

2021 年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～5 組 文コース	教科	外国語	科目	英語演習ⅡB
				単位数	2
「学び」の 目標とねらい	希望する進路を実現させるために必要な英語の資格・検定取得に向けた問題演習を行います。				
教材	『GTEC 英語 4 技能対策講座 Advanced レベル』(ベネッセ) 『2022 年用 パワーマックス共通テスト対応模試 英語リスニング×8』(Z 会)				
副教材等	英検の過去問(適宜配布)				

1. 学習内容

- ・GTEC において高得点を取得するための演習を行う。(1 学期)
作文活動においては、他者の作文を読んだ後に意見交換を英語で行うなどの活動も実施していく。
- ・大学入学共通テストのリスニング問題で高得点を取得するための演習を行う。(2 学期)

2. アドバイス

- ・GTEC や大学入学共通テストのリスニングで高得点を取得するためには、4 技能全ての能力を上げながら類似問題の演習を繰り返すことが大切です。苦手分野を作らないようにバランスよく学習していきましょう。
- ・題材や学習内容に関して、インターネットや著作を通じて、さらに深く調査し、それらを要約して英語で発表できる力をつけましょう。
- ・英文を書く際は、論理、情報構造を意識し、聞き手に効果的に伝わる構成で作成するよう意識しましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・平常点(小テスト・発表・課題・提出物等)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1 学期中間考査	GTEC	31-54	Listening PartA-D (1 回目)	リスニング問題対策	放送されている内容を理解できる。 根拠をもって解答できる。	☐ ☐
		56-58	Reading Part A	文法・語法問題対策	文法的知識を確実なものにする。 語彙力が増える。	☐ ☐
		59-73	Reading Part B	読解問題対策 (図表・取扱説明書・広告などの読み取り)	的確に情報を読み取ることができる。	☐
		74-85	Reading Part C	読解問題対策 (エッセイ・評論文の読み取り)	的確に情報を読み取ることができる。 文のテーマを把握することができる。 筆者の主張を読み取ることができる。	☐ ☐ ☐
1 学期期末考査	GTEC	31-54	Listening PartA-D (2 回目)	リスニング問題対策 (ディクテーション含)	放送されている内容を理解できる。 根拠をもって解答できる。	☐ ☐
		9-20 22-29	Speaking PartA-D	スピーキング問題対策	自分が伝えたい内容を適切な英語で表現することができる。	☐
			Writing 1 ~ 6	ライティング問題対策	自分が伝えたい内容を適切な英語で表現することができる。	☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	共通テストリスニング		第1回～第5回 (標準レベル)	1つの回を以下の通り2回分の授業で習得する。 ①共通テストリスニング演習 →答え合わせ・解説 ②ディクテーション →オーバーラッピング グ・シャドーイング	放送されている内容を理解できる。 根拠をもって解答できる。 正答率が志望校の合格ラインに到達する。	☐ ☐ ☐
	共通テストリスニング		第6回～第8回 (やや難レベル)	1つの回を以下の通り2回分の授業で習得する。 ①共通テストリスニング演習 →答え合わせ・解説 ②ディクテーション →オーバーラッピング グ・シャドーイング	放送されている内容を理解できる。 根拠をもって解答できる。 正答率が志望校の合格ラインに到達する。	☐ ☐ ☐
2学期期末考査	入試対策		大学入試問題演習	習得した知識を振り返る。	3年間で学んだ知識を生かして志望校の合格ラインに辿り着く。	
	入試対策		大学入試問題演習	習得した知識を振り返る。	3年間で学んだ知識を生かして志望校の合格ラインに辿り着く。	
3学期	入試対策		大学入試問題演習	習得した知識を振り返る。	3年間で学んだ知識を生かして志望校の合格ラインに辿り着く。	

2021 年度 文教大学附属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～7 組	教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ
				単位数	4
「学び」の 目標とねらい	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。				
教材	①教科書 『UNICORN English Expression 2』(文英堂) ②UNICORN English Expression2 WORKBOOK[表現・作文編]				
副教材等	【必携】 ③啓林館 Listening Box 共通テスト対策リスニング ④Z 会 共通テストドリル 英語リスニング 10min				

1. 学習内容

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養います。同時に、事物に関する随筆や論説文を読み、未知語を推測しながら情報や考えを理解したり、論理展開をとらえる学習をします。

また、読み書きをした内容や学んだこと、経験したことに基づいて、情報や考えなどについて話し合い、意見交換をし、それを簡潔に英語で書き表す学習をします。そして、その内容の口頭発表や紙面での発表につなげます。

社会問題・新聞記事などにも興味を広げ、背景知識を増やし、それらに関して自分の言葉(英語)でのアウトプットを目指します。

2. アドバイス

①コツコツトレーニングすることを怠らないこと。

英語は実技教科なので、何度も練習することが大切です。苦手なことでも、練習すれば必ず出来るようになります。バスケットボールで考えてみましょう。ドリブルやシュート、パスの基礎ができていないのに、試合に勝つことはできませんよね。授業で正しいドリブル、シュート、パスのやり方を覚え、自分が苦手なところを練習し、実力がついて初めて試合(定期考査や英検など)で勝つことが出来るのです。復習する時に何度も音読をするなど、地味なトレーニングを怠らないようにしましょう。

②高校 3 年生で英検 2 級以上を取得することを目標としましょう。また、国際系統の学部を志望する人は英検準 1 級を目指してトレーニングしましょう。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

・平常点(小テスト・発表・宿題・課題・提出物・授業態度)

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1 学期中間考査	パラグラフフリーディングを通して、パラグラフの構成を確認する。	8-9	LESSON 1 今日の英語	「比較・対照」のパラグラフ	「比較・対照」のパラグラフを読んで、内容に合うように簡潔にまとめる。	☐
		10-11	LESSON 2 益川敏英	「時間的順序」のパラグラフ	「時間的順序」のパラグラフを読んで、内容に合うように簡潔にまとめる。	☐
		12-13	LESSON 3 ポリティカル・コレクトネス	「具体例・例証」のパラグラフ	「具体例・例証」のパラグラフを読んで、内容に合うように簡潔にまとめる。	☐
		14	BUILDUP 1 句動詞 1	on, over, away, along を含んだ様々な句動詞	動作や状態の継続・進展を表す on, over, away, along を含んだ様々な句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	☐
		16-17	LESSON 4 禁煙対策	「原因・結果」のパラグラフ	「原因・結果」のパラグラフを読んで、内容に合うように簡潔にまとめる。	☐
		18-19	LESSON 5 ギャップイヤー	「意見と理由」のパラグラフ	「意見と理由」のパラグラフを読んで、内容に合うように簡潔にまとめる。	☐
		20	BUILDUP 2 句動詞 2	on, up, off, in[into] を含んだ様々な句動詞	動作や状態の開始を表す on, up, off, in[into] を含んだ様々な句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	☐
		24-27	LESSON 6 高齢化社会	「確実性・推量」「予測・期待」を表す表現 「時制の一致」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 高齢化社会についての英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		28-31	LESSON 7 広告と心理	・「結果」「言い換え」を表す表現 ・「関係代名詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 広告と心理についての英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		32-33	BUILDUP 3 句動詞 3	out, off, down, away を含んだ様々な句動詞	動作や状態の中止・終了を表す out, off, down, away を含んだ様々な句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期期末考査	機能表現や間違えやすい文法事項を学習し、論理構成を意識しながらまとめた英文を書く。	34-37	LESSON 8 地球温暖化	「類似」「義務・必要」を表す表現 「代名詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 地球温暖化についての英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		38-41	LESSON 9 情報科学技術	「部分否定」「強調」を表す表現 「動名詞, to 不定詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 情報科学技術について英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		42-45	LESSON 10 食物	「時を表す構文」「情報の追加」を表す表現 「接続詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 食物についての英文を書いたり聞いたりする。 肉を食べる習慣にはいくつか問題があるが、だれもが菜食主義者になるべきかについて、ディベートを行う。	☐ ☐ ☐
		48-51	LESSON 11 スポーツ	「付帯状況」「頻度」を表す表現 「名詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 スポーツについての英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		52-55	LESSON 12 遺伝子工学	「条件」「驚き」を表す表現 「There is 構文」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 遺伝子工学についての英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		56-57	BUILDUP 4 句動詞 4	up, out を含んだ句動詞	物や状態の出現・発生を表す up, out を含んだ句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期中間考査	機能表現や間違えやすい文法事項を学習し、論理構成を意識しながらまとめた英文を書く。	58-61	LESSON 13 持続可能な社会	「例示」「要求」を表す表現 「受動態」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 持続可能な社会について英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		62-65	LESSON 14 グローバリゼーションと言語	「原因と結果」「譲歩」を表す表現 「接続詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 グローバリゼーションと言語について英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		66-69	LESSON 15 24 時間社会	「譲歩」「可能性」を表す表現 「副詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 24 時間社会について英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		72-75	LESSON 16 宇宙	「比較」「賛成・反対」を表す表現 「冠詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 宇宙について英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		76-79	LESSON 17 大学	「後方照応」「理由」を表す表現 「冠詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 大学について英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		80-81	BUILDUP 5 句動詞 5	up, out を含んだ句動詞	物や規模の増加, 減少, 程度の上昇, 低下を表す up, down, out, off を含んだ句動詞をつかみ, 意味とイメージを押さえる。	☐ ☐
		82-85	LESSON 18 生物多様性	「数量」「失望」を表す表現 「関係副詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 生物多様性について英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		86-89	LESSON 19 芸術	「譲歩」「使役」を表す表現 「時制」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 芸術について英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐
		90-93	LESSON 20 医療倫理	「許可」「禁止」を表す表現 「動名詞, to 不定詞」	左記の項目を理解し、英語で表現する。 医療倫理について英文を書いたり聞いたりする。	☐ ☐

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
2学期期末考査	これまでに身に付けてきた語い・表現・文法を用いて、典型的なパラグラフのパターンに従ってライティングをする。	98-101	LESSON 21 働く女性	「比較・対照」のパラグラフ 「主題文」の特徴	パラグラフの構造を確認・理解する。 日独英の既婚男性が家事をする割合のグラフから学んだことをパラグラフで書く。	☐ ☐
		102-105	LESSON 22 音楽の売上げ	「時間的順序」のパラグラフ 「アウトライン」の書き方	パラグラフの構造を確認・理解する。 ある歌番組の視聴率の推移のグラフを見て学んだことをパラグラフで書く。	☐ ☐
		106-107	BUILDUP 6 句動詞 6	out, up, through, over を含んだ句動詞	動作の完了・完全・徹底を表す out, up, through, over を含んだ句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	☐
		108-111	LESSON 23 最先端医療	「具体例、例証」のパラグラフ 「支持文」の種類	パラグラフの構造を確認・理解する。 先進国の医師の数と病院ベッド数のデータを見て学んだことをパラグラフで書く。	☐ ☐
		112-115	LESSON 24 デジタル時代の矛盾	「原因・結果」のパラグラフ 「結語」の種類	パラグラフの構造を確認・理解する。 ブログに投稿される言語の割合に関するデータから学んだことをパラグラフで書く。	☐ ☐
		116-119	LESSON 25 察しの文化	「分類」のパラグラフ パラグラフの「統一性」	パラグラフの構造を確認・理解する。 人の話の聞き方に3つのタイプがあるという表を読み取り、パラグラフで書く。	☐ ☐
		120-121	BUILDUP 7 句動詞 7	out, up, on, across, into を含んだ句動詞	発見・遭遇を表す out, up, on, across, into を含んだ句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	☐
		122-125	LESSON 26 身ぶり	「指示・手順」のパラグラフ パラグラフの「結束性」	パラグラフの構造を確認・理解する。 ロジックツリーを参考にプレゼンテーションを成功させる方法についてのパラグラフを書く。	☐ ☐
		126-129	LESSON 27 電子投票	「意見と理由」のパラグラフ 「文の多様性」	パラグラフの構造を確認・理解する。 選挙の投票率や投票者数のグラフを読み取り、グラフの内容に合うようにディスカッションを進行させる。	☐ ☐
		130-131	BUILDUP 8 句動詞 8	off, out, in, into を含んだ句動詞	出発、到着を表す off, out, in, into を含んだ句動詞をつかみ、意味とイメージを押さえる。	☐
3学期	入試対策		大学入試問題演習			

令和3年度 文教大学付属高等学校 年間シラバス

学年・組	3 年 1～8 組	教科	情報	科目	社会と情報
				単位数	1
「学び」の 目標とねらい	知的財産権やサイバー犯罪など情報社会の光と影について学び、さまざまな問題に対して適切な行動を取れるようになる				
教材	『最新 社会と情報』 実教出版				
副教材等	【必携】なし 【あると便利なもの】クリアファイル等の配布プリントを管理できるもの ※授業はプリント中心に進むため、きちんと管理・保管すること				

1. 学習内容

1学期は、高校1年生で学習した内容を復習するとともに、表計算ソフトを利用して様々なデータの処理について学ぶ。

2学期は、プログラミングを中心に学び、考える力や発想力、コミュニケーション力を養う。

3学期は、問題解決の考え方や解決のための手法について学ぶ。

2. アドバイス

高校1年生で学んだ内容を土台として、より発展的な内容を学んでいきます。近年では、大学で課されるレポート課題などにおいて、ワープロソフトの使用が条件となることも多くなっています。また、社会人となっても、コンピュータの基本的な操作技術は必須ともいえる環境となっています。大学入学後、そして大学卒業後を見据えて、タイピング技術の向上やoffice系ソフトウェアの操作、コンピュータの基礎用語の理解など、意欲的に授業に取り組むことを期待しています。

3. 成績をつけるにあたり考慮すること

- ・定期考査
- ・授業内課題
- ・授業を受ける姿勢

4. 学習指導計画

時期	テーマ	教材頁	単元名	学習内容	到達度目標	確認欄
1学期期末考査	パソコンリテラシ	プリント	パソコンリテラシ	・Windows と日本語入力に関する基礎知識と基本操作について ・タッチタイピング練習 毎時間最初の5分間をタイピング練習に充てる	・日本語入力方法とファンクションキーの使い方の理解 ・タッチタイピングレベルチェック	☐ ☐
	法規とセキュリティ	126-134	コミュニケーションとネットワーク 3. 情報セキュリティ	サイバー犯罪の種類と手口を知り、身を守るためのセキュリティ対策について学ぶ	・サイバー犯罪の種類と手口を理解している ・セキュリティ対策によって身を守ることができる	☐ ☐
	表計算ソフト	76-93	表現と伝達 2. 表計算ソフトの利用	AND,OR による論理式 COUNTIF 関数 VLOOKUP 関数 条件付き書式	・関数を利用して条件に合ったデータを抽出することができる	☐
2学期期末考査	プログラミング	オリジナルカリキュラム	プログラミング基礎	順次プログラム 反復プログラム 条件プログラム フローチャート	・順次プログラムについて理解している ・反復プログラムについて理解している ・条件プログラムについて理解している	☐ ☐ ☐
	Webページ作成	158-163	情報社会と問題解決 3. 情報発信	メモ帳アプリを使用し、HTML でオリジナルのWeb ページを作成する。	・メモ帳を使用して基本的なWeb ページ構造を記述することができる ・HTML を使って文章に装飾することができる	☐ ☐
3学期	問題解決	146-157	情報社会と問題解決 2. 問題解決	問題解決の考え方・解決のための手法を学ぶ	・問題の発見ができる ・解決のための手法を理解する ・発見・検討・実践を評価できる	☐ ☐ ☐